大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和十一年六月十七日 (水曜日) 新京日日新聞 第四千八百八號 (一)

新京日日新聞
夕刊
六月十六日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永榮町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 櫻本勇
印刷人 水越内之介

支那政局安定まで日本は待機的に靜觀
新訓令を携へ川越大使赴任

【東京國通】川越大使は愈々十六日午前九時東京驛發赴任の途に就いた、有田外相は出發を前に十五日午後四時外相官邸に同大使の

來訪

を求め對支新政策に關する最後訓令を授け、經濟援助の對策其他に就き約一時間半に亘り重要協議を遂げた、而して北支政情の變化、排日氣運の擡頭、西南派の復活等により支那の政局は頗る安定を缺き實質的に日支間の政治問題の解決は困難なる實情にあるので新訓令に於ても政治問題に就ては時局安定迄當分待機的靜觀主義を採るものと解される

が正常なる經濟援助は支那の經濟的恢復を助長日支政治經濟の素地を釀成するものであるとの見解に基き、先づ我國と最も關係深き北支を始めとして順次支那全土に及ぼさんとする事に方針を決定したものと觀られる、即ち陸、海軍外務三省では「リースロス氏等の提唱する對支共同援助は一部政權及軍閥を肥すに止り何等生産的效果を期待し得ぬのみならず、政治的安定を缺く中支及び南支方面への投資を中心とするものであるから有田外相はリースロス氏の提言を拒否したが、眞に生産的目的に使用され且つ政治的安定の確保が期待される北支を中心とするものならば對支經濟援助は何等拒否するに非ず」と言ふに

意見

の一致を見たので川越大使の赴任を俟ち先づ北支を中心とする經濟援助に乘出さんとするものである

那關係のもの左の如し
上海海軍特別陸戰隊附兼分隊長、第三艦隊司令部附 少佐 宮田嘉信
補橫須賀海兵團砲術長兼教官分隊長 橫須賀海兵團砲術長兼教官分隊長 少佐 橋本卯六
補上海海軍特別陸戰隊附兼分隊長、第三艦隊司令部附

北支を中心とする鐵道建設に努力
我國今後の經濟援助方針

【東京國通】川越大使は有田外相の訓令に基き支那政局の不安に鑑み日支關係打開は先づ經濟提携が急務なりとの根本方針により活動を開始する事になつたが經濟援助の具體策としては既に臨時議會に於て豫算の承認を得た棉花栽培の經濟的技術的援助、鐵、石炭其他の鑛山開發等が具體化しつゝあるが、今後は特に北支を中心とする鐵道建設に主力を傾注し日本側よりは建設費の四割五分を占める建設材料を現物出資し國民政府よりは不生産的に濫費されて居る軍費、行政費の一部を之に流用せしめ日支合辨による鐵道建設に乘出す方針である、尚ほ川越大使は着任後直ちに交渉を開始し先づ滄石鐵道等の既に調査濟みの路線の建設に着手する意向であるがリースロス氏等の活動に刺戟され我當局も愈々積極的に北支經濟援助に乘出す事となつたのは今後の日支關係を卜するものとして注目される

朝鮮軍國境警備隊 衞戍地を移駐
滿洲國の健全な發達から

【京城國通】朝鮮軍管下鴨綠江岸國境守備隊の衞戍地移駐に關し十五日朝鮮軍司令部では談話の形式で左の如く發表した

從來朝鮮軍が鴨綠江岸に守備隊を派遣し警備に當らしめてゐたが滿洲國の健全なる發達に伴ひ同守備隊の必要を認めない狀況になつたので茲兩三年中に全部撤退し他の衞戍地に移駐せしめる事となつた而して一時に全部撤退する事は豫算の關係もあり、又總督府の警備の關係も考慮しなければならぬので漸減方針をとり本年分は六月上旬から中旬にかけて碧團外三ケ所の全部又は一部を他に移駐せしめた

鈴木侍從長 後任下馬評

【東京國通】二・二六事件以來その進退を注目されてゐた鈴木侍從長は傷も癒へ日下側近に奉仕してゐるが、時局も平靜に歸したので愈々近く辭任すべく決意した模樣である而してその後任については海軍部内より推擧すべきであるとの意見が有力であり、豫備役よりは竹下勇大將、現役よりは野村吉三郎大將、大角岑生大將等が候補者として擧げられてゐるが、一部には文官より推擧すべきであるとの說もあり、その場合には廣幡侍從次長の昇格說及び木戸宗秩寮總裁の起用等が傳へられてゐる

海軍辭令

【東京國通】海軍では十五日佐官級の異動を發表したが支

“外人來朝者取扱ひに愼重を望む”
外相、地方長官會議で希望

【東京國通】十五日の地方長官會議に於て有田外相は先づ帝國外交の根本方針は我國民の生存を確保しその發展を期すると同時に諸國民相互の融和を圖り、特に日滿兩國の特殊不可分關係を基調として東亞の安定力たるの實を擧げる事にありと前提し最近の國際情勢に言及して世界隨所に平和が紊亂されんとする情勢が現はれて居る事を注意し、ヨーロッパの政局に就て英獨佛伊ソ聯邦等の相互關係を述べ所謂現狀維持を欲する國と現狀打破を欲する國との對立關係に及び次で伊エ紛爭とこれを繞る諸國との關係に就き述べ轉じて米國及び中南米諸國の外交關係を論き、日支關係に就ては東亞平和維持の大局より支那の覺醒を促し兩國々交調整に努力する必要を述べ、次で通商問題に及び日本と諸外國との通商關係を詳述したる後最後に左の如く希望した

我國の國際關係は通商、政治兩方面とも今日極めて微妙なるものがある故その間の消息を國民一般が充分に理解して行く事が最も必要である、故に各地方長官は國民の國際智識普及に努力されたい最近諸外國の有力なる新聞、雜誌記者、評論家、著述家、講演家、藝術家其の他一般觀光視察者の來遊する者頗に增加し、又支那學生その他の來遊する者漸く多きを加へつゝあるが、之等の中には往々我國に於て不當不法なる取扱ひを受けたと苦情を言ふ者が尠くないが、日常之等の者と直接々觸する地方官憲、就中警察官憲の御協力を切望する、惟ふに外國人なりとの理由によつて之が待遇に必要以上鄭重なる特殊待遇を與ふるの要なき事は言ふまでもないが他面外國人なるが故に取扱ひに必要以上の嚴格なる取締りをなし或は猜疑を挾む事も亦決して取らざる所である外國人と雖も國法に觸れる事明瞭な場合斷乎たる措置に出づるは當然であるが確たる證據もなきに輕々に措置するが如きは大國民の襟度でないから格別の注意を拂つて戴きたい、殊に事外國大使館關係者の取扱ひの場合には最も愼重を期せられたい

北氷洋資源開發に農林省乘出す
海外事業振興協會中心に

【東京國通】寶庫北氷洋の資源開發調査は我國多年の待望にも拘らず莫大な經費其他の關係から今迄その實現を見なかつたが去月十三日水產日本の統一的組織發達を指して結成された海外事業振興協會では去る十一日理事會を開催、協議の結果その主要計畫として北氷洋調査の件を決定したので來月十一日定例理事會に於て農林、外務、海軍、拓務の四官廳及び地質學、海洋氣象學の權威者を委員に選定、北氷洋調査委員會を組織した上具體案の作成に着手し遲くとも今年中には成案を得て監督官廳たる農林省に提示、農林省では來年度豫算に補助金を計上し愈よ十年來熱望の壯擧決行に力強い第一歩を踏出すことゝなつた、協會側計畫の概要は總調査費約百五十萬圓で其中百萬圓で約千噸餘の特殊碎氷船を建造し殘餘の五十萬圓を調査費に充て、文字通り吾國水產、地質、海洋、氣象の最高峰たる廿餘の學者技師を以て學術、產業兩方面に亘る大調査隊を組織し、謎の北氷洋を完膚なき迄に解剖しやうとの意氣込である

これが成功の曉は水產資源の開發のみならず商業用航路として利用されゝば年四、五千萬圓の莫大なる金額に上る北洋鮮魚罐詰の歐洲向輸送距離は半分に短縮され、又海水狀況の研究によつて凶作の根源をなす冷害の豫知を可能ならしめる等重大な利益を齎らすものとして期待されて居る

電氣國策の決意を披瀝
全國遞信局長會議で遞相が

【東京國通】十五日開かれた全國遞信局長會議に於て賴母木遞相は左の如くその訓示中に電力國營に就て目的達成の爲に邁進しつゝある旨の決意を披瀝した、即ち

電氣が國民生活上必要であり諸產業殊に近代工業の基調たるの本質に鑑みその供給を豐富且低廉ならしむることは現下の最も重要なる國策の一つといはねばならぬ　私は夙に電氣事業の國營を以て持論とし就任以來この國營を目的とする官行の方策に就て本省當局を督勵して極力成案を急がしめてゐる、また一面事業監督の上に於ては苟も電氣國策遂行上の障害となるべきものは總て之を取除く要あり發電用水利權の出願の如きに對しても右の方針の具體的決定をみるまでは原則として一時の處分を保留する意向である

松岡總裁 本日陸相訪問

【東京國通】松岡滿鐵總裁は十六日午後陸相官邸に寺內陸相を訪問、陸軍並に對滿事務局首腦に對し詳さに滿鐵社業の革新的運營と將來の企劃抱負に關し報告說明を試み監督當局の贊同を求める決意を固めてゐるが陸軍並に對滿事務

昭和製鋼の二次社債要項

【東京國通】昭和製鋼所第二回社債發行要項は左の如く決定、十五日興銀より發表された

▲發行總額 千八百萬圓
▲利率 年四分二厘
▲發行價格 百圓に付九十九圓五十錢
▲元利金支拂保證 滿鐵本社
▲償還期限 十ヶ年
但し二ヶ年据置後毎半年五十萬圓以上償還
▲申込期間 六月二十二日より同二十四日迄
▲拂込期限 七月二十日
▲引受 興銀、正金、鮮銀、第一、三井、三菱、安田、川崎第百、住友、三和

チエスタートン氏急逝

【ロンドン十四日發國通】イギリスの世界的大文豪G・K・チエスタートン氏は十四日午後ロンドン郊外ベーコンスフィールドの自邸に於て急逝し

放射線の「謎」とかる
仁科觀測隊の大發見

【上斜里國通】天體の神秘を解くべく科學の粹をすぐつて待こがれる十九日を

前に

斜里嶽頂上近く觀測陣を張つて居る理化學研究所仁科觀測隊の石井、關戸兩技師は逸早くすばらしい成果をあげ全世界の學界にショックを與へた、仁科觀測隊の仕事は、日食時の放射線を調査して宇宙線と太陽との關係を究明する事にあり、去る五月卅日三百貫に上る新銳觀測機の据付を終つた兩技師は、一日からオートグラフによる熱心な觀測を開始した所、兩氏の目は突然恐ろしく强い爆發宇宙放射にぶつゝかつた、强度を示すジクザクがフイルムを飛越えて外にはみ出して了つた程だ、アメリカとドイツの二國だけでしか觀測出來なかつた、强大な放射線が此新銳觀測針にまざまざと記錄されて居り日本にあるかないか全く不明であつた此現象が判然と形をとつて現れて居るのだ、其結果放射線は星群と星群との中間に何物か强力な放射能力をもつ存在があり、そこから生れ出るものとも考へられるといふ

基礎

として樹てられていた、此說が確められたことは現在迄光線だけを唯一の放射線による研究といふ、とほうもない大きな分野が開かれる譯で人類は今や日本人の手によつてその巨大な知識を一歩進めんとして居る

奉天稅捐局新廳舍落成

【奉天國通】豫て奉天稅捐局が工費五萬七千圓を投じ建築中であつた新廳舍は此程竣工したので十五日午前十時より盛大に新築落成式並に移廳式を擧行した

人事往來

▲二荒芳徳伯 十六日午前八時五十分大連より
▲御影池警務課長 同九時北平へ
▲狩野仁一郎氏(會社員) 十五日午後奉天へ
▲山本源太郎氏(南滿興業) 同大連へ
▲麻生博三氏(三裕公司) 同奉天へ
▲大坪隆平氏(滿洲國官吏) 同市內へ
▲岩崎佑夫氏(橋梁製作所) 同奉天へ
▲江橋貞二氏(同) 同
▲遊部重二氏(請負業) 同來京國都ホテル
▲許斐三夫氏(遞信技師) 同
▲廣田博一氏(農業) 同
▲伊藤武氏(同) 同
▲土肥冬男氏(同盟通信) 同
▲木村象雷氏(同) 同
▲仲摩鐵太郎氏(三江省公署) 同來京名古屋ホテル
▲後藤金一氏(商業) 同
▲都筑亮氏(工業) 同奉天へ
▲木下武雄氏(外務省官吏) 同大連へ
▲脇健太郎氏(東京高速鐵道) 同
▲長與善郎氏(著述業) 同
▲上阪良廣氏(商業) 同ハルビンへ
▲高橋誠一氏(大林組) 同大連へ
▲高松佐平氏(商業) 同奉天へ
▲河崎恩郎氏(陸軍大佐) 同奉天へ
▲伊藤喜八郎氏(滿洲國官吏) 同ハイラルへ
▲石順藏氏(會社員) 同來京ヤマトホテル
▲富岡末雄氏(住友庶務課長) 同
▲中島宗一氏(滿鐵經調) 同
▲安藤善所氏(會社員) 同
▲森田繼郎氏(スタンダード石油會社) 同大連へ
▲岡健太氏(鞍山鋼材會社常務取締役) 同ハルビンへ
▲西本幸造氏(RKO映畫) 同
▲井早景樹氏(商業) 同大連へ
▲鈴木謙則氏(中銀) 同ハルビンへ

團體

▲南滿中學堂生徒六十名 十六日午後零時二十五分公主嶺より同午後十一時ハルビンへ
▲T・B關西支部主催視察團二十五名 同午後一時四十七分奉天へ
▲オリンピック水泳選手團一行二十八名 同午後五時五十三分ハルビンへ
▲大阪永井商店招待團八名 同午後七時四十五分奉天より大和新館投宿
▲京城天一藥房團六十五名 同午後九時四十五分來京、大平、向陽、太陽分宿
▲予特命檢閱使軍政部大臣 十六日午後アジアで奉天よりハルビンへ通過

乳房ある悲み (百五)

(讀上演上映) 中西伊之助 泉武久畫

答の下に泣く(廿五)

『はあ、では、弟は只今は餘程逆境にゐるのでせうか?』

齊は不安らしくきいた。

『さうです、それがあまり逆境すぎるのです……』

大井は答へた。

『さうですか、私は父からその秘密をきいて以來、その弟のことが心にかゝつてゐて、かなり惱んでゐました、はじめてお目にかゝつたあなたにこんな愚痴を申上げてはお恥かしい次第ですが、私達一家は實に不幸なものの寄り合ひでしてね、殊に長男である私は一切の苦勞を引き受けてゐるのです、或はもう御存知だらうと思ひますが、先刻お話の妹です、あれも不幸なものでしてね、私はどうにかして妹の幸福な道を開いてやらねばならないと思つてゐるのです、それにつけてもあの弟を私は一日も忘れたことがないのでした……』

さういふ齊の言葉は、濡れてゐた。

『さうでしたか、いやよく解りました、どんな人にも不幸はあるのです、だがその中でもあの弟さんは非常に不幸な方だと思ひます』

『そして目下はどうしてゐるのでせう?』

『それがあまりお氣の毒で申上げられないのですが、そんなことばかりいつてゐたつて仕方がないから申ますが、目下は刑務所にゐられるのです……』

『え、?……』

齊は耳を疑ふやうであつた。

『先月の初めだと思ひますが「今鼠小僧捕はる」といふ新聞記事が一齊に載つた事がありますが、それが實は弟さんなのです……』

齊は顏色をさつとかへた。

『もつとも、その記事はジアナリズムで眞相には觸れてゐないやうに思ひますが、僕には實は半信半疑なのです、あの新聞記事は的にならないだらうと思ひます、どうもあまり誇大に吹聽されてゐるやうです』

大井はいつた。

『さうでせうか、これで見ると、弟は大變な重罪を犯してゐるやうです、まだ十九や二十としてはあまりに恐ろし過ぎた行動だと思はれます、これには破獄が巧で、どんな嚴重な檻房でも平氣で逃亡する稀代の兇賊だといつてゐますが、再び捕縛される時などは小猿のやうに電柱を登つて細い電線を傳つて全く鼠小僧そつくりの行動をしたといふことですが……どうも之が私の眞の血を分けた弟だとは思はれません、……あなたはどうしてこの記事の人物をお知りになつたのですか?……』

齊はあまりの意外さに、それが自分の弟だといふ大井さへ疑ひ出して來た。

『ごもつともです、しかし僕は決して怪しいものではありません』

大井は思はず微笑んだ。

の人はそんなことをするやうな人でないと思はれるのですね、どうもあの新聞は少し大袈裟といふよりも、むしろ嘘ではないかと思はれます……』

その大井の話をききながら齊は起つて、新聞の綴ぢこみを出した。そして急いでその記事を探し出さうとした、彼はもう一語も發しない、まるで機械のやうな姿であつた。その唇は引きしまり、手は微かに顫へてゐた。

部屋の中には、少時は沈默がつゞいた。そして齊のめくる新聞紙の音ばかりであつた。

齊は漸くその記事を見つけ出した、そして熱心に讀み耽つた、更に長い沈默がつゞいた。

彼は幾度も讀み返して、化石のやうに動かなかつた、最後に太い溜息が室內に波打つ

戰ひは刻々迫る！
遠來か？地元か？
"依然"無敵"を誇る大連軍
各地の陣容を見る

新京吉林間驛傳
マラソン大會前記（上）

いよいよ迫る盛京時報並に本社主催第二回京吉驛傳マラソン大會に出場する各チームは今や陣容を整へ榮ある優勝旗を獲得すべく血の出るやうな猛練習を續けてゐる、日本人側は昨年出場の大連、新京 吉林に哈爾濱、奉天の初陣二チームが加はりいづれ劣らぬ健脚を持つ猛者揃ひである、各メンバーをのぞいて見ると

◇

前回優勝した大連軍は實に堂々たる陣容で前回十區間中九ヶの區間賞を獲得した程の素晴しさだ、宍水、北本、渡邊入軍樫、杉山は前回の經驗もあり、いづれも大連のフル・マラソンに於て優勝の記錄を殘した人々、今回の優勝候補に推されるのも無理からぬことであらう

◇

地元新京の陣容は前回の活躍功勞者老練の伊藤君あり、又近頃物凄い躍進好調を示してゐる白昌華、嚴彬君がゐる一日の練習も缺くことなく風雨を突いての猛練習振りは必ずや當日の優勝を射止めるに充分の確信があらうといふもの前回の猛者本野、勝村、鈴木の三者の姿が見えぬは一抹の淋しさはあるが、これにかはる新人の中川、金君があり活躍は期待されるであらう

◇

前回棄權の憂目をみた吉林軍にとつては今回は雪辱戰であり名譽回復の好チャンスだ、地元チームの好條件に惠まれ市民一般から絶大の後援を受け猛練習に餘念なく虎視眈々秘策を練つてゐるが果して前年の雪辱はなるかどうか

◇

新參加の哈爾濱の陣容をうかゞつて見ると、老主將宗像金吾君あり、昭和七年度オリムピック關東豫選に活躍せし、一千五百米選手である、林君また朝鮮元山マラソン大會に出場經驗をもつ一萬米選手である、かつては明治神宮マラソンに出場せし高橋君あり二哩四分の一を二時間五〇分の記錄をもつ金光君、五千米選手の大島君その他、中山、村上君いづれも前者に優るとも劣らぬ猛者揃ひである、奉天、新京、吉林軍を一蹴して大連を屠るか、大連軍にとつても最も强敵であるといはねばならぬ

◇

一方奉天軍は如何？、新陣とはいへスポーツ熱の高き土地柄ではある、市民一般の援助に惠まれてはゐるし老練渡邊君を筆頭に奧野君あり、强豪足立、田島、村島君があり健脚佐藤、大河あり、持久力をほこる濱中、米村、東の中堅があり、チームとしては申分ないであらう、かくていづれ劣らぬ日滿各地代表チームが息詰まる白熱戰を展開して最後の榮冠を競ふ日はいよいよ切迫して來た、優勝の榮冠を獲ち得る者は誰ぞ！

連日の豪雨で列車ダイヤ狂ふ
線路卅米崩壞二列車遲發

連日の豪雨のため十六日早曉急設線たる"あじあ"東廻り線新京驛—小南信號所間の線路約三十米が出水によつて崩壞 午前六時三十分新京驛保線區員總出でこれが應急修理に努めた結果同八時五十分漸く復舊を見たがこのため午前七時四十五分發ハルビン行列車は九時十分に同九時十分發列車は十時に夫々遲發した、なほ新京驛では目下降雨による鐵道事故を極力警戒中である

南滿線二ケ所
路盤の肩くづれ

一昨日來豪雨に襲はれた國都新京附近では頻々と水害に見舞はれ十五日朝は南滿線大屯、孟家屯兩驛間で約三十メートル、同日新開合鐵橋附近で河の氾濫のためいづれも路盤の肩くづれあり東廻線新線路も地盤が下つた

×

十五日午前八時ごろ東四條通り十八番地飲食店新發盛方住家が約二坪崩壞したのを始め地下室に水の侵入、家屋の雨もりなど相當廣範圍の水害があつたらしい

◇雨に煙る大馬路

朝鮮人兄弟
横領で捕はる

平安北道新義州生れ張澄淵（二〇）、同張源淵（一八）の兄弟は新京老松町一番地藥種小間物商山口商店に雇はれてゐたが去る二十九日ごろ行方を晦ましたが後で絹ワイシャツ八枚、純毛シャツ五枚、懷爐、算盤その他三十餘點時價二百三十圓餘りの品物が紛失してゐるのを發見、同店により各地に手配中のところ十五日午後三時鄕里新義州に立廻つたところを逮捕された旨入電あつた、身柄は近く新京に押送されるはずである

滿鐵夏季大學
七月九日から
新京敷島高女で

滿鐵地方課主催夏季大學は七月九日から三日間新京敷島高等女學校で開催されるが聽講者の整理上申込受付順に二百名限り聽講券を發給することゝし申込受付は七月五日から新京地事社會係で受付けをなすことゝなつた、講習時間は毎日午後三時三十分から午後五時三十分までで講師は左の諸氏である

▲九日法博一橋商大講師米田實▲十日著述家木村毅▲十一日法政大學教授阿部勇

夫は獄窓に
子は營養不良で死亡
谷本一家に絡はる不幸

既報、保險詐欺で本年二月三日新京署に檢擧され同月二十六日總領事館刑務所に收容された石碑嶺居住谷本健二（三一）の

妻女

タカ子さん（二九）はその日から次男守君（四ツ）を抱へ路頭に迷ひ毎日警察を訪れては職を求め時には歎願して鐵窓につながれた夫と面會して一身上の相談するなど彼女の哀れな姿に世の同情は注がれ幾多美談も齎されたことも既報の通りで健氣にも彼女は男兒を抱へて夫のかへる日を待つてゐたが何處までも運命の惡戯は彼ら一家を襲ひ次男守君は先月末から營養不良に罹り急性腹膜炎を併發、今朝七時半遂に母親一人に看護れながら急死した、守君一人を相手に暗い滿人家屋で泣き暮してゐたのに守君の急死に失神も同樣、施す術も知らずしばし呆然として

屍を

抱いてゐた、やがて午前九時ごろ總領事館警察署に下田檢事々務取扱を訪れその旨告げて夫健二の假釋放方を歎願しけふ午前十一時半それとも知らず悴は勞々と伸び青ざめた健二は妻に愛兒の死を聞かされ場所も憚からず男泣きに泣き不幸な夫妻は相抱き合つて石碑嶺の遺兒のもとへそぼ降る雨を冒して出てゆく妻には流石の下田檢事々務取扱ももらひ泣きして彼等を見送つた

兒童の個性研究に
石川氏來京
興味、安定、向性、根氣など調査

小學兒童の個性研究並びに中等學校生徒の職業指導に造詣深い奉天滿鐵教育研究所講師石川七五三二氏は今回沿線小學校十校の上級學年約二千名の兒童について精神的特質に關する科學的研究資料を蒐集のために出張、既に遼陽、撫順、本溪湖の各小學校に於ける調査を終へて十四日夜來京十五日午後西廣場小學校の五六兩學年兒童約二百名について科學的なテスト方法でその智能、感情、性質、から體力に亘る精密な調査を行つたがテストの種類及び方法は信仰に對する感度如何を決定する興味型テスト、神經質なりや否や即ち感情の安定度を判定する安定性テスト、內氣か否か即ち內向性か外向性であるかを判定する向性テストから握力繼續器による體力及至は根氣の强弱を測定し總括的にその兒童を價値づけるものであるが氏は次の如く語つた

既に奉天では三千人の兒童について調査研究を了したが今度は沿線の在滿日本兒童約二千名につき智能、性質、體力と言つた方面の發達度を調査し、得た資料をもつて滿洲初等教育界に一微の寄與となすとともに、これを統計的なものに造りあげ、これによつて日本內地兒童と在滿兒童と右の方面に何れが優位にあるかを判定しやうと思つてゐる、奉天の統計は既に出來上つてゐるが之を日本內地の東京、大阪、京都、名古屋等各都市の兒童と對比して見ると知的には斷然奉天兒童が優位にあり 所謂低能兒と呼ばれる兒童の如きは內地の三%に對し奉天では一%で天才型兒童についても同樣の割合で勝つてゐる、九州地方の人は覇氣があると言はれるが、九州人の多い奉天の兒童は向性においても元氣な外向性の兒童が右の諸都市に比して多いが根氣、體力となると一籌を輸さねばならぬ

なほ氏は十六日白菊小學校の調査をなしそれより、四平街、鐵嶺、大石橋、鞍山各小學校を巡回する豫定である

十年度內地人口然增
百二萬八千人
前年より二十一萬九千餘增

【東京國通】內閣統計局發表昭和十年一月乃至十二月の一年間に亘る內地人の人口動態は左の如くである、即ち

出生は二百十九萬六百八十一人で曾て無き多數に上り前年に比し十四萬六千八百七十四人の增加である、死亡は百十六萬二千五十八人で前年に比し七萬二千五百二十五人の減少である、尙人口千に對する割合は一六七八で前年の一八、一〇より低く人口動態統計の整備せる明治三十二年以降曾て無き低率を示してゐる、自然增加は百二萬八千六百二十二人で曾て最高であつた昭和七年の百萬七千三百九十八人の記錄を凌駕し平均一時間の自然增加は百十七人に當り秋田縣に於る同年の國勢調查人口百二萬七千四人に略々匹敵する自然增加を見た譯である、之を前年の自然增加に比較すると二十一萬九千三百九十九人の增加である

竹內顧問を招き
實業懇談會

特別市實業懇談會例會は來る十八日午後三時から鹿鳴春で開催、關東軍經濟顧問竹內可吉氏を招き日滿經濟問題に關し懇談する

山本住友
理事催宴

住友合資會社理事山本信夫氏は滿鮮視察の途、來る十八日新京ヤマトホテルで日滿各方面の人々を招待午後六時から晩餐會を催す

新興滿洲寫眞展

大連亞東印畵協會最近の力作印畵一二〇點の展覽會を左の要項で開催する、產業、風俗風景、史蹟等の優秀なものが蒐められてゐる

一、會場、新京驛前大興公司滿洲土產品陳列所

一、期日十七日、十八日兩日自午前九時至午後六時

新聞關係送別會

本社に榮轉の大朝吉田總局長同盟通信聯合のため內地引揚の電通藤井支局長始め岡本木下兩局員 大新京引退の中尾社長等の送別會は十五日午後六時から大陸春で關東軍記者倶樂部、國政記者倶樂部、五日會等合同で擧行された

初等學校連絡會

新京初等學校連絡會は十六日午後二時から八島小學校で開催 同校の授業參觀、學校施設の見學をなした上夏期休暇における學校行事について協議があつた

あす（十七日）

▲野村大將出發午前九時十分
▲議員會議一行着京、午後五時四十三分
▲新京警自轉車再檢查第二日

◇…今晩の主なる放送…◇

▲六・三〇講演（東京）帝國海軍の海外警備現狀海軍中佐森德治▲七・〇〇俗曲（熊本）▲七・一〇室內樂（哈爾濱）MTFYサロンオーケストラ▲七・四〇三曲（東京）末の契▲七・五五ラヂオコメディ（東京）出演東寶古川綠波一座

少年團の父
二荒伯着京

少年團日本聯盟理事長二荒芳德伯は十六日午前八時五十分着列車で來京地事高山社會主事、少年團關係者等多數の出迎へをうけ國都ホテルに投宿午後四時三十分から八島小學校に於て少年團に關する座談會を開催する

水上軍一行
忠靈塔に參拜
午後二時半から練習

十五日午後九時來京したオリンピック出場大日本水上無敵軍競泳選手二十二名は松澤ヘッドコーチ他役員と共に十六日午前九時半宿舍國都ホテルを出發電業會社員の案內にて降りしきる雨を冒して先づ新京神社に參拜必勝祈願を籠め自動車を連ねて忠靈塔に詣で護國の英靈に感謝の意を捧げ關東軍司令部を訪問挨拶を述べ軍司令官の激勵の辭に感激して辭去、南嶺戰跡 宮內府等を見學、正午から中央飯店にて大滿洲帝國體育聯、電業三田會共同主催の激勵午餐會に出席、入江電業會社副總裁の挨拶、韓特別市長の激勵の辭をうけ松澤ヘッドコーチ一同を代表して必勝を期し御期待に添ふやう奮鬪する旨答辭を述べ歡談二時間餘 午後二時半から電業都南寮の室內プールで最後の練習を行つた

廿日から
第三次競馬

第三次春季競馬は來る二十日から大房身新京競馬場で擧行される

般若心經の
印譜頒つ

曩に本紙に連載した鹽谷壽石氏のテン刻"般若心經"の印影が同好者の間に評判になり印譜を作つて頒つて欲しいと切望する向があるので奉天の靜心齋印書館で調製本社に送附して來た、實費金二圓で頒つことゝなつてゐる

デ杯準決勝

【ベルリン十四日發國通】デビスカップ戰歐洲ゾーン準決勝ドイツ對アイルランド第三回シングルス二試合は十四日ドイツ三勝の後を受けて擧行此日もドイツが三勝し計五對零で決勝に進む事となつた

ヘンケル（獨）6-2 6-0 6-0 ロジャス（愛）

クラム（獨）6-2 6-3 6-1 エアクベイ（愛）

ハワイ水泳界で
日米水上大會を計畫

【ホノルル十五日發國通】ハワイ水泳界は第六回オリムピック大會に於る選手の榮冠獲得を記念する初陣御霸二十五年を華やかにすべくベルリン大會終了後日米水上軍のホノルル寄港を利用し國際水上競技大會を開催するに決定、目下兩國選手團に交渉中である

和田美術學校長
辭表提出

【東京國通】帝國美術院會員辭任と共に東京美術學校長の職も辭する意思を表示してゐた和田英作氏は美術學校教授川合玉堂氏の辭表を文部當局に取次ぐ手續も完了したので十五日午前文部省へ出頭辭表を提出した、平生文相は美術界の現狀と和田氏對文部當局の現狀から之を文句なしに受

天氣と氣溫

明日の天氣　南西の風曇一時晴
日の出　午前三時五十五分
日の入　午後七時二十四分
月の出　午前一時四十八分
月の入　午後五時二十八分
けふの氣溫　最高　二二度五　最低　一八度八

映画と演藝

あすから帝都キネマ "ハリウッドパーテイ"

帝都キネマ十七日よりの番組は左の如く新興二番線プロにメトロ作品を配した和洋混合編成である

▽妻プロ「新納鶴千代」群司次郎正原作小説「侍ニッポン」の映畫化で脚色監督には伊藤大輔が擔つた阪妻第一回オールトーキー、大輔、阪妻の初顔合せが隨分と話題をばらまいたのは封切當時の事、爾後二作三作を重ねた作品をとほして見て阪妻の映畫的功罪を檢討して見るのも一興あらう、物語りは周知の如く伊井直弼の庶子新納鶴千代が主義と戀と肉親愛との相剋から、遂に人間悲劇のどん底に叩き落されるまでの經緯を描いたもの、主演者を助けて山田五十鈴、月形龍之助、淺香新八郎、團徳麿、寺島貢、松本泰輔等が顔を並べてゐる、キャメラは吉田清太郎の擔當である

▽新興東京「花嫁學校」片岡鐵兵原作小説の映畫化、霧立のぼると立松晃の主演により館岡謙之助の脚色により鈴木重吉が監督に當つた、オールトーキー、戀愛と冒險を追ふて社會に飛び出した三人の女性が其處から得たものは何んであつたか、痛烈な女性にあたへられた社會哲學を描いて興味深いものがある、主演者を繞つて江川なほみ、日下咲子、歌川八重子、大友壯之介、小宮一晃、有馬是馬、田中春男等が助演する、キャメラは宮崎正隆の擔當である

▽メトロ「ハリウッド・パーテイ」お馴染み二人組スタン・ローレル、オリバー・ハーディの御兩人を始めジミー・デュラント、チャールス・バタウオース、ポリー・モーラン、ジャック・パール等此の會社錚々の喜劇俳優を網羅した、ミュージカル・コメディで脚本はハーワード・デイーツ、アーサー・コーバーの協力になり撮影にはジエームスW・ホウが當り 監督者の名前は無評名である、物語りは冒險映畫作家が老耄したライオンを使ふといふので人氣が傾きかけると、マネヂャーが何んとかして挽回したいものと、折柄多數の獅子を引き連れて探險から歸つて來た男爵に上手く取り入つてハリウッド・パーテイに招待、獅子を買ひ取らうとするが、商賣敵がそこに現はれて混亂して行くと云つたお笑ひ話である

新興東京の開設一周年記念映畫

新興大泉撮影所では今盛夏、丁度東京撮影所開設一周年を迎へるに當り、これを記念して本年度最大の超弩級作品、全發聲「大地の愛」を製作することゝなつた、この映畫には新興大泉の全スター陣を動員するは勿論、高田プロ、阪妻、京都太秦等オール新興プロ〃〃を總動員する外、松竹少女歌劇、松竹興行專屬俳優

新興大泉映畫俳優學校生徒も出演 篇中の主題歌シンクロには、ポリドール專屬の人氣歌手連が總揃ひで應援出演する等、その構想の雄大スケールの豪壯、正に盛夏各社作品を斷然壓倒し去る未曾有の豪華篇である

原作脚色は、陶山密のオリヂナル物、監督は曾根千晴、撮影主任古泉勝男、この製作スタッフに更に上砂、上野、久松の三監督を製作補助に起用して製作する劃期的作品である

列車の中で映畫上映

列車内で映畫を提供しやうとの計畫は各國鐵路當局で企てられたが今日迄實現してゐないが、さすが映畫國アメリカである、シカゴよりメニアポロス・デンヴァー、ニロー方面へ通ずるトン鐵道では特急の食堂車に於て午後十時より封切の映畫を上映してゐるが眠りに就くには少し早く讀書には疲れてゐるといふ時刻なので、廿五仙で大入滿員である

米國の機密室

▽▽メトロ映畫「男の世界」「影なき男」「惡夢」のウイリアム・ポウエルの主演する映畫で、相手役には「惡夢」「空の軍隊」の新進ロザリンド・ラッセルが拔擢されてゐる、原作はハーバート・O・ヤードリーの小説に基き、脚色にはPJ・ウルフスンとジョージ・オプンハイマーの二人が協力して當り、監督には「Gウーマン」のウイリアム・K・ハーワードが擔つた、世界大戰當時米國陸軍省詰の暗號解讀の大家が外國のスパイ團をやつゝける活躍を中心に、美しい女性との快的な戀愛交渉を點綴した活劇とサスペンスの横溢した物語り、▽マーナ・ロイの代りにラッセルが新しくポウエルとのよきコンビを見せて大いに愉しませやうといふ趣向撮影はウイリアム・ダニエルスの擔當、日本版十卷帝都キネマ二十日封切、寫眞は主役二人

仙人掌

『君、何處から來たの?』『あたし、東京よ』『アンタ、何處や?』『ウチ、大阪や』新京の女給さんは答へるでせうが、赤玉のミヤコ君だけはシヤガレた聲で『あたいは上海から天津、滿洲まで流れて來たのさ』と流轉の半生を率直に告白いたします『でも、初戀は忘れられないわネー』と彼女これでなか／＼純なところがあるのです▲聞けば彼女は女流詩人でもあるのださうです『あたいはロマンテイックよ、初戀は抒情詩、やつぱりあたいもお月様に溜息をつく女だわ』夢みる様な彼女の姿に思はずチップをはづんだ男もあるさうです

東和商事 初夏の陣容

東和商事では夏から初秋にかけて、次の八作十二本をずらりと並べ、米國映畫に對抗する唯一の歐洲映畫陣としての陣容を備へることになつた

▽「ジャンダーク」獨ウファア映畫、アンジエラ・ザローカー主演、グスタフ・ウッチキイ監督

▽「最後の戰鬪機」佛パテナタン映畫、J・P・オーモン、アンナ・ベラ主演、アナトール・リドヴアク監督

▽「浮き雲」獨ウファ映畫、純粹田園映畫、エデンコーベン監督

▽「青春の海」獨ウファ映畫カリン・ハルト主演、エリッヒ・ワシュネック監督

▽「ゴルゴタ」佛グレイ映畫オールスターキャスト ジユリアン・デュヴイヴイエ監督

▽「ヴエニスの船唄」獨ウファア映畫、グスタフ・フレーリヒ主演、ゲルハルト・ラムプレヒト監督

▽「みどりの園」佛蘭西映畫シモーヌ・シモン、J・P・オーモン主演 マルク・アレグレ監督

▽「謎のグラン氏」獨ウファア映畫、ハンス・アルバース主演、ゲルハルト・ラムプレヒト監督

▽「愛すべき放浪者」英テープリッツ映畫、モーリス・シユヴアリエ主演、クルト・ベルンハルト監督

▽「英雄的祭典」佛トビス映畫、オールスターキャスト ジャック・フエデ監督

▽「罪と罰」佛蘭西映畫、ピエール・ブランシヤール主演、ピエール・シユナール監督

▽「バンデーラ」佛蘭西映畫ジャン・ギヤバン主演、ジユリアン・デュヴイヴイエ監督

雑音

雨に祟られて何處も彼處も氣勢揚らず、僅かに豊樂の「猫」が比較的客足をもたした止まる、不振といふより他ない▼豊樂の次週はPCLの「魔術の女王」「彌太郎笠」を中心に「ジャバの東」を配した編成、大衆プロとしては異色ある色彩が窺る▼長春座にもワーナーの「支那ランプの石油」が異彩を添へて登場する、これも近頃の流行東洋に取材した映畫である、「あかつき」「支那海」等のかうした傾向は檢討する要があらう▼帝都はお待ちかねの「米國の機密室」の登場、ポウエル、ラッセルの明朗快的な顔合せが、メトロ調の中で愉しめやう▲長春座の谷崎君が近く「朧夜の女」を封切に先立つて放送する、放送局のローカル番組を傳へられてゐる折から一つの寄與ともなり且つはいゝ宣傳の効果を生めば一石二鳥の收穫である

六月十七日 舊四月廿八日 水曜 庚午 先勝 建 參宿

●一白の人 意志堅固に行ひ正しき時は萬事通達の吉日 丙と戌と寅が吉

●二黒の人 祖業大切と守るべき日他事を行ひ敗を招く 壬と癸と艮が吉

●三碧の人 極端の整理は却て風波を起す程合ひが肝要 辛と戌と壬が吉

●四緑の人 次第に頭角を現はすべき日急ぐは挫折あり 申と辛と戌が吉

●五黄の人 午前は意の如くならざるも午後は順調なり 丁と壬と癸が吉

●六白の人 力を思はず突進して災害を招くべし守靜吉 乙と丁と辛が吉

●七赤の人 力餘りて自ら倒るゝ如し英氣を内に藏せよ 甲と丙と壬が吉

●八白の人 案外の不遇を見るべき日病難盜難怪我注意 丙と丁と癸が吉

●九紫の人 不安の念を去り精力を籠めて活動すれば吉 巳と戊と壬が吉

帝都キネマ娯樂週間 「猛獸師の子」「怪傑デアブロ」「逢はずの四郎藏」上映中有効
讀者優待割引券
本券持參者に限り階上階下共に二十錢引（但し大人一枚限り）
新京日日新聞社

六月上旬に於ける新京の商品市況

大豆麥粉は騰勢、高粱等閑散

六月上旬新京主要商品市況は商工會議所調査によれば次の如くである

大豆（鈔票建混保）

一日當限六圓一四錢と前月末と同事に現はれたが大連方面在荷減（埠頭在荷一千車を割り昨年同期の八分の一となる）に加ふるに滿獨通商細目協定發表され歐洲向消化見込等好材續出に連日急騰四日には六圓三五六錢處を唱へ此の日七月限新市六圓二八錢と我會、六日には鈔票の崩落を眺めて思惑筋の買進みに騰勢更に拍車を加へ當限六圓五〇錢と新高値を出現した、同日後場に於て大連錢鈔市場にて鈔票の下値に悶を入れし爲め鈔票二圓方反騰本品も利喰物出現して四六・七錢に小緩みを見せた後再び騰勢を盛り返し十日の後場には急騰氣配を示し遂に當限六圓六一錢の新高値を呼び極めて强調裡に越旬した

△旬中出來高

六月限　八九三車
七月限　六車
計　八九九車

△旬中出來値
（高　値）（安　値）
六月限　六圓六一錢　六圓一四錢
七月限　六圓六八錢　六圓二八錢

高粱（鈔票建）

二日當限三圓二一錢と現はれ六日は大豆の急騰にも拘らず三錢方小緩み一八錢七月新市三圓三四錢に生れ八日には當限三〇錢七月限四〇錢と高騰し九日には兩限共反落十日は七月限出來不申ながら當限三二錢と前日より六錢方高騰强調裡に越旬したが旬中の商內は頗る閑散を極めた

▲旬中出來高

六月限　七車
七月限　一車

▲旬中出來値
（高　値）（安　値）
六月限　三圓三二錢　三圓一八錢
七月限　三圓四〇錢　三圓三四錢

綿糸布

本旬は農繁期なるに加へて降雨多き爲め當地市況は實需皆無で殆んど手合せを見ず相場も內地の輸出實需不振に依る軟調を映して一般に低落を示し極めて閑散裡に越旬した

麻袋

奧地に於ける大豆の一掃と河豆の出廻りも豫想外に少き爲め此方面の荷動きも振はず愈々端境期に入つたことゝて當地市況亦實需皆無で、鐵筋、靑筋共保合のまゝ越旬した

建築材料

手當物一巡して實需期となり地場の消費日に增大しつゝあるが相場は丸鐵五分が僅か一〇錢方昂騰したのみ其他いづれも保合裡に推移した、尙ほ昭和製鋼所に於ける三分丸鐵の製造不足勝ちで最盛期を控へて品不足による値上りが懸念されて居る

木材

土建工事も漸く最盛期に入つたが本年は原木の需給關係で一旬每に小巾の變動を見せ、白松の潤澤に反して紅松は比較的品薄のため强調を示し本旬は原木製材物共二、三錢方値上りを見た

紙類

印刷紙は安東六合製紙が製品を模造紙と同値に賣り出すこととなつた爲め五厘方低落した外他品は保合のまま推移した、新京驛到着數量は背後地向荷動き減少で前旬より八一廰を減少二八四廰に過ぎなかつた

麥粉

今次は滿洲粉輸入制限實施の報道は滿洲製粉界に異狀なる活氣を與へ當地相場も一等粉旬初の三圓一〇より四日三圓一三と上伸び更に六日三圓一五と强調を辿つたが當地製品潤澤に加へて商內も比較的閑散の折柄弱含裡に越旬した

米穀

南滿地方に於ては引續き問屋筋の賣惜しみと一般品薄を入れて相場も强調を呈せる爲め當地亦之に追隨旬末八日一擧に二〇錢方の奔騰を示して越旬した

砂糖

大連に於ける北支向荷動き皆無とストック過剩に依る一般値下りは當地市場にも反映し殊に最近實需不振、商內閑散の折柄相場も角糖氷糖保合ひたる他各々三〇錢方低落を示して越旬した

鮮果

前旬中荷問への爲め崩落を演じたバナナは本旬に入り需給狀態順調となり相場も二圓昂騰した、夏蜜柑は需要最盛期に入りて二〇錢方低落、梨は晩三吉、早生赤共に保合のまゝ越旬した

滿洲國產業統制法

十一月頃公布か

企業分化確立し統制具體化へ

滿洲國產業統制法は本年十一月頃公布されると豫測されてゐる、同法は目下立案中の產業五個年計畫ならびに第三次關稅改正と關聯するところ多いがためこの豫測の妥當性かある、從來經濟建設綱要を中心的基準として行はれ來つた滿洲國に於ける產業統制は同法の制定によつて明確に法文化されることになり、これまで分明を缺いでゐた自由企業と統制企業との限界も明瞭となるであらう、從つて必然的に日滿產業の分化の確立がもたらされるわけであるが、同法に規定される項目は

一、國防產業
二、基礎產業
三、原始產業の重要加工業
四、輸出產業
五、設備過剩產業の制限

の五項目、その他はすべて自由企業とされる筈である、而してこれが統制は

一、國防產業及び基礎產業は特殊會社による一業一社主義によつて統制する、なほ幼稚產業と雖も國民經濟上重要地位を占むるものに對しては同種產業を制限する

二、輸出品に對しては貿易振興の見地から統制を加へる

三、現在生產設備過剩のものたとへばセメントの如きものに對しては操短を命ずる等の方法によつて之を行ふものである、そこには計畫經濟的原理が多分に含まれてゐることが注目される

人絹聯合會

操短率を擴張

【大阪國通】人絹聯合會臨時總會は十三日新大阪ホテルで開催、懸案の七月より九月迄の三ケ月間の操短率を現行率の外に新に五分を擴張して三割五分とし但し一萬五千錘以下の會社にあつては現行規定により運轉總錘數の半數に對してのみ此の率を適用し他の半數は現行通り三割とする事に決定した、尙は錘數の問題に關し聯合會との間に紛爭を釀しつゝある太陽、昭和の兩アウトサイダーに對しては妥協點を見出し難く重要產業統制法の强制發動を商工當局に申請する事となつた

海外良好等理由に

生糸高値示す

―先物七百圓關門突破―

【東京國通】生糸は土曜日大反落を演じたが、對內的には滿高の支持に加へて休日中入電の海外狀況の良好や人絹の値上說等續いて買氣をそゝり一旦には地場手筋の猛烈買に各限卅圓內外の大上離れを演じ先物は再び七百圓の關門を突破し廿八圓から卅二圓と一氣に卅餘圓方の奔騰を續け、新高値を示したが二節は實物追從難から各銀とも伸惱み、先物は卅圓から廿八圓と五圓方引緩み一息狀態を呈した

東京商議で

李大臣歡迎會

【東京國通】日滿實業協會及び東京商工會議所聯合主催の李交通部大臣歡迎午餐會は、十五日正午丸の內東京會館に開催、主賓として李大臣を始め謝大使、王參事官、曹武官外隨員一行、主催者側より靑木對滿事務局次長、東商副會頭中野金次郎、日滿實業協會副會長結城豐太郎氏等四十餘名出席、結城氏より歡迎の挨拶あり、之に對し李大臣並に謝大使より夫々謝辭を述べ、午後一時卅分散會した

滿洲に於ける鑛業開發（下）

然らば日本內地の出炭を經濟的限度に止めた場合その出炭不足は何處から之を補ふべきか、支那は二千二百億噸と稱せらるゝ豐富な石炭を埋藏してゐるが、その大部は山西省の奧地深く賦存され海港に遠いのみならず、支那の政情が今日の如き狀態では當分之が開發を期待することは望み難い。日本の外地朝鮮、臺灣及び樺太では埋藏量も少いが、特に臺鮮二地よりの石炭移入は島內の需給關係から見て現狀維持に止るものと思はねばならない。樺太よりも大なる移入を期待することは出來ないようである。從つて日本內地の石炭不足は大部分滿洲から之を補はねばならぬことを銘記する必要があるのである。

偖然らば滿洲にはどの位の石炭があるであらうか。昭和七年滿鐵地質調査所の發表によると推定埋藏量は四十八億廰となつてゐるが、之は今わが滿洲炭鑛會社がその開發に主力を注いでゐる阜新炭田の埋藏量を十一億廰と推定しての數字である、ところが其の後吾社で幾つも幾つもボーリングを打つた結果四十億廰位あることが分つた、そんなことで推定埋藏量は現在八十億廰以上あると云ふことになつてゐるがこれは調査が進むに伴れてまだまだ增加するものと思はるゝ、恰度日本內地の埋藏量が明治四十五年の鑛山局調査では九十一億廰となつてゐたのが、それから二十年經た昭和七年の調査では前にも述べた通り百六十七億廰と二十年間に六億廰も出炭したのに殆んど倍加したのと同樣である。否、土地廣大で交通不便、從來完全な調査が出來なかつた滿洲では恐らくそれ以上のものがあるのではないか、或は數年ならずして日本內地の埋藏量を凌駕するようになるやも知れぬ。

斯くの如く有望な滿洲の炭田である吾人は萬難を排して之が開發に努むる一方、完全なる統制によつて資源を毀損せぬよう合理的の出炭をなし又炭質による用途を選擇して貴重なる石炭資源の保存に留意せねばならぬと考へてゐる即ち撫順炭鑛などは既に概ね所謂經濟的出炭限度に達してゐるのみでなく、埋藏量、炭質及び輸送の諸條件に惠まれてゐるから、國寶的存在として資源を徒に涸渇せしめないよう出炭は現在の程度に止めて資源の保存を圖らねばならぬ。而してその反面奧地の炭田はどしどし調査を進め、開發と增產によつて滿洲內に需要增加に先驅すると共に、日本內地の需要に對しても供給不足に陷らぬように心掛け產業の振興に寄與せねばならぬ殊に水力に乏しい滿洲では主として火力發電によらねばならぬ點、並に多期寒氣凜烈で石炭は日常生活上の必需品である、と云ふ點がその重要性を一層加重するので、之が供給の任にある吾々炭鑛業者は如何にして安價な石炭を採掘し廣範圍に亘る需要家に不自由をかけぬようにすべきかと日夜苦慮してゐる次第である

然るに既開發炭鑛の賦存狀態を通觀すると、皮肉にも良い炭鑛は比較的人惠豐かな南滿地方に偏在してゐて、自然の惠澤薄い北滿地方には却て良い炭鑛が少い狀態である。數を以て吾社は創業以來巨萬の費用を吝まず、重來する危險をも意とせず不斷に炭田の調査をなし、なるべく消費市場に近い處に炭鑛を開發するように全幅の努力を傾注してゐる。又は開發されてゐる炭鑛でも、大量生產に適するものには巨資を投じて採掘や運搬を機械化し、增產による生產原價の切下に努めてゐる第一線に身命を賭ち、一意邦家の爲め社業の遂行に盡してゐる社員の努力は實に涙ぐましきものがある。同時に一方に於ては炭業の統制や組織の改善により冗費の節約を圖り或は舊軍閥時代の遺物たる惡稅の廢止や鐵道運賃の引下に努力するなど、一錢でも安い石炭を供給すべくあらゆる點に腦を絞つてゐるのである、殊に前にも述べた通り北滿地方の炭價を引下げ南滿地方との不均衡を是正し、民福の增進や奧地產業開發に寄與すべく最善の努力を拂つてゐる次第である。

吾社はその設立の趣旨に鑑み、その使命の重且大なるを自覺し、夙夜其の目的を達成すべく勇往邁進してゐるのであるから、朝野の諸先輩に於かれても吾人の微衷を酌まれ陰に陽に、將又財的に技術的に、一層の御指導御鞭撻と御後援を賜り度切望に堪へぬ次第である

土建ニュース

▲決定工事 ●關東軍
▲日滿軍人會館宿舍新築工事
落札　二萬三千三百圓　池內市川組
二四・六〇〇・〇〇　菊地組
二四・八四〇・〇〇　島井組
二六・一〇〇・〇〇　三田組
一〇・四〇〇・〇〇　松本組
▲俱樂部及體育館排水工事 ●中央銀行
落札　八千二百五十圓　杉山組
八・四九〇・〇〇　高橋工務所
八・七〇〇・〇〇　倘厚組
八・八〇〇・〇〇　萩澤溫組
▲大經路兩級小學校新設其他工事 ●市公署
單示　二千十六圓　高岡組
二・〇一八・〇〇　右
▲奉天造兵廠第一三一、一號家傭樣替工事
落札　一萬二千圓　高岡組
三・一〇〇・〇〇　鹿島組
三・二〇〇・〇〇　榊谷組
三・八〇〇・〇〇　大倉組
福昌公司、大林組、清水組
戶田組は棄權
▲奉天造兵廠第九一號家洗濯場屋根替工事
示談　八千四百圓　榊谷組
八・九〇〇・〇〇　右
八・九〇〇・〇〇　鹿島組
九・一〇〇・〇〇　大倉組
九・一五〇・〇〇　高岡組
淸水、大林、戶田、福昌公司は棄權
▲開原驛一東拔詰所增築其他工事 ●滿鐵奉天鐵道事務所
落札　一千二百四十圓　今井組
一・四〇〇・〇〇　草場組
一・四二〇・〇〇　森本組
一・五〇〇・〇〇　（鐵嶺）田中組
一・二〇〇・〇〇　阿川組
豫告工事 ●營繕需品局
▲安東航政局廳舍模樣替其他工事
▲奉天省公署廳舍增築工事
▲安東第一警察署新築工事
開札三件共二十四日
▲大連權度所廳舍新築工事（公入札）開札　十八日
▲駐滿海軍部官舍新築工事 ●海軍部
令官々舍新築工事　開札　十七日
▲羽衣町一六、一八、十八號社宅改造工事 ●地方事務所
開札　十六日
▲新京保健所動物室新築工事
開札　十六日

長春酒

大藏省疑獄から飛火した鐵道疑獄事件は、鐵道省の技術的中樞たる工務局に及びおどろくべき形勢をつくり出してゐる▲由來官僚機構は密封した釀造倉にも似てゐると言はれたものだそれが一の機構として完成されるとともに、そこには超顯微鏡的な醱酵素が充滿して直ちに腐敗しはじめるものだといふやうな譬喩を用ひた者すらあつた▲このやうな言ひ方は本當は正しくないであらうビューロークラシーといふものはそのやうに簡單な組織ではない、それは國家機構の一部分をなし複雜した多くの矛盾面を持つところの一個のファントムであらう▲だが日本のそれは整つた體系と權威ある外觀とで完成に近いと言ひ得るとすれば、はやくも腐敗は兆してゐた、辛辣の語にも一面の理はある、刷新といひ振肅といふ、問題はそれをなす主體である―「六合に泥濘無かれと期すは誰」

商況欄

（六月十六日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　一九ペンス八分七

上海爲替

▲日本向
第一回　賣買　一〇二、一二五
第二回　賣買　一〇二、二七五
第三回　賣買　一〇二、五〇〇
▲倫敦向
第一回　賣買　一志二片三三八分三三
第二回　賣買　[illegible]
第三回　賣買　[illegible]
▲紐育向
第一回　賣買　三〇弗一八分一六分三一
▲上海向
一〇二、六〇〇
一〇二、四〇〇
一〇二、七〇〇
一〇二、六〇〇
一〇二、六五〇
▲臺灣向
一〇二、五〇〇
一〇二、四〇〇
一〇二、七〇〇
一〇二、六〇〇
一〇二、六五〇
出來高　七萬五千

爲替相場

▲大連爲替

阪神日米爲替

第一回　賣買　二九弗一一六分七

阪神日英爲替

第一回　賣買　一志二片三三二分一六分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）
東新、鐘新、滿鐵、日産、大新
▲大阪株式（短期）
大新

金銀市況

●上海標金
昨引　二三八・九〇　一四〇・六〇
本寄　[illegible]
歩　[illegible]
●大連金鈔票
寄付　[illegible]
引　[illegible]
高　[illegible]
安　[illegible]
出來高　一五萬
六月廿八日限　七月十三日限
●大連鈔票銀大洋
引　[illegible]
高　不
安　出
出來高　中
現物　來

▲米棉

現物　一一仙六九
七月限　一一仙六九
十月限　一一仙八一
十二月限　一一仙五五
一月限　一一仙五五
三月限　一一仙六六
五月限　一一仙七
同先限　一九片八分七
紐育銀塊　四四仙四分三
孟買銀塊　四九仙二分五
米英爲替　四弗九分四仙二
米日爲替　二九弗四分一
米支爲替　三〇弗一八仙
スチール　六三弗〇二分一
アナゴンダ　三四弗〇〇
英日爲替　一志二片三分五
英支爲替　一志二片二分一
印日爲替　七七留比四分三

▲印綿

ブローチ　二一七留比
オームラ　二〇四留比
ベンゴール　一七二留比

▲市俄古小麥

七月限　八七仙八分五
九月限　八八仙八分七
十二月限　九一仙〇〇

▲カルカッタ麻袋

靑筋　二二留比一六分三
鐵筋　一九留比一六分九

▲大連株式（短期）

鐵新、東新、日新、日産、五品、豆新、錢鈔、東新、滿鐵、二新、日産、鐘新
[illegible]

▲奉天株式（短期）

滿取、東新、大新、日産、五品、豆新、鐘新、滿鐵、二新、電甲、同乙、東拓、滿興、滿毛、優先、日瓦、東亞
[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸
寄　引
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
十月限　[illegible]
十一月限　[illegible]
十二月限　[illegible]
一月限　[illegible]
▲大阪棉花
當限　[illegible]
先限　[illegible]
▲大阪人絹
當限　[illegible]
先限　[illegible]

各地特產市況

●大連大豆
袋入　七・七七　七・七六
六月限　七・六五　七・六六
七月限　七・六〇　七・六六
八月限　七・六二　七・六二
九月限　七・四二　七・四四
十月限　六・六九　六・七三
●同豆粕
現物　三・四〇　三・四〇
六月限　三・三三　三・三三
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
●同豆油
現物　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
●同高粱
現物　[illegible]
●哈爾濱大豆
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
十月限　[illegible]
十一月限　[illegible]
●同小麥
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
出來高　一一〇車
●神戶豆粕
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
十月限　[illegible]
十一月限　[illegible]
出來高　四七車

新京取引所市況

（六月十六日前場）
現物（一石値段）寄　出來高
大豆　[illegible]
高粱　[illegible]
小豆　[illegible]
玉蜀黍　[illegible]
定期（混合百斤値段）寄　引　出來高
大豆　六月限　[illegible]　八車
七月限　[illegible]　八車
高粱　六月限　[illegible]　五車
七月限　[illegible]　五車

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

滿ソ水路共同技術委會議 劈頭暗礁に乘り上ぐ

ソ聯側の不法な主張から 會議再開絕望視さる

【黑河國通至急報】滿ソ水路共同技術委員會第十一回會議は十五日午後よりソ聯ブラゴエ管區事務所に於て開催滿洲國側堀內委員長外兩國委員出席、劈頭ソ聯側は

一、共同作業に關し滿洲國側は白系露人を派遣せぬ事
一、淺瀨の調査に關しては兩國領水別に行ふ事

を主張し之に對し、堀內委員長は前者は滿洲國の內政問題であるから貴國の容喙すべき筋合でないと輕く一蹴し、更に後者に就ては貴國側は航路線と國境線とを混同盲斷せるものであるよつて我方の提案する江段別測量を技術上最も合理的なものと確信し貴國の再考を求めると述べ、ソ聯側案の撤回を要求、茲に兩國側の主張は、俄然對立、兩國委員長の間に白熱的論戰が交され、尖銳化せる場面を呈した、而してソ聯側は滿洲國側の純理論に壓倒され乍らも、自國案を固執するのみで何等反省の色なく遂に滿洲國側委員は論戰半にして席を蹴つて退場會議は全くデッドロックに乘上げるに至つた、よつて堀內委員長は直ちにこの旨を中央に打電し、ソ聯側が同國提案を撤回せぬ限り會議再開は絕望なる旨の强硬意見を附言する所あつたが、ソ聯側の第一項の主張は滿洲國內政の干涉なる事、第二項の領水別測定は國境確定問題に結びつけ該交涉に有利な言質を誘導せんとする伏線なる事が明かなので、此問題に關する限り滿洲國側は異常な決心を以て臨んで居る

產業政策統一會議

滿洲國、滿鐵、總局間に行はる

滿洲國產業政策實施に當つての統一連絡を圖るため滿洲國政府、滿鐵、鐵路總局の打合會は十六日午前九時より新京日滿軍人會館で政府側より實業部松島農務司長、岸林務司長以下各科長、滿鐵より香村農務課長以下四名、總局より大岩附業課長以下四名出席して開催された、先づ本年度產業施設豫算及び實行計畫を滿鐵總局、實業部より夫々說明して實施に當つての連絡打合せをなし午前中を終り午後は將來の計畫に對する施設方針の打合せをなすところあつた

同會議は從來滿鐵及び總局は獨自の見解で夫々の產業施設をなし、滿洲國の方針並に施設と屢々重復背馳し產業政策遂行上圓滿を缺ぐ事多き現狀に鑑み同會議は今後每年豫算編成前に定期的に開催する事となつたが、同會議の開催により今後一貫した方針の下に滿洲國產業開發が行はれる事となりその效果は期待せられてゐる

“日支提携は 可能性あるものから”

赴任の車中川越新大使語る

【橫濱國通】新駐支大使川越茂氏は夫人同伴十六日午前九時東京驛發官民の盛大な見送裡に赴任の途に就いたが、車中「先づ日支兩國提携の可能性あるものから漸次實現して兩國親善の素地を築きたい」と冒頭して左の如く語つた

一、一般的協定方針　支那の政治的安定が實現せぬ中は經濟的援助を與へぬと言ふ根本原則もさる事ながら政治的に支那民衆の不幸を阻止してかゝる事も政治的安定を實現する一方法でもあり、一石二鳥の方法だと思ふ

一、北支に對する經濟援助　右の意味から先づ日滿兩國と特殊關係にある北支に對し日本の經濟的援助を實現する事が第一と思ふ、北支に對する現物出資による鐵道借款、農村の提携と之が指導、鑛山の調査開發、こうした問題が先決問題だ吾々は算盤の採れぬ方面を充分受持つから民間各方面が先づ算盤を取つて日支提携の實現を可能ならしめられたい

一、北支特殊貿易　先づ南京政府が稅率引下げを斷行し密輸の內在的原因除去に當る決意を示すべきだそうすれば日本政府も出來るだけの範圍に於て密輸阻止に努力する心算だ

一、支那に於る日英ソ三國關係　支那に於る三國關係は複雜してゐるが日支の關係は兩國死活の問題であり、英ソの關係とは自ら異つてゐるといふ事を各國は注意すべきだ、日本としては日本の支那に於る利益を害せしむる事なく、且つ支那の幸福となる事ならば支那に於る日英の協調も敢て辭するものではない

尙ほ同大使は途中熱田、伊勢兩神宮及び畝傍、伏見、桃山御陵に參拜關西實業團とも懇談を遂げ民間の經濟的提携を慫慂廿日神戶出帆の淺間丸で廿二日上海着月末南京に赴き國書を捧呈する筈

滿鐵囑託吉川氏

ハンガリー政府から勳三等を贈らる

ウイン大學留學中の專修大學教授吉川兼光氏（滿鐵囑託）は今回、日本精神講述のためハンガリー政府に招聘されて五月十三日ブダペスト訪問翌日學士院に於て文部大臣、各貴族、軍人等知名の人士を前に大學總長を始め學者、政治家にして東洋倫理を講述し、引續きペーチ、セゲヂン、デブレチエン等の大學に於いても同樣の講義をした、又十六日夜は日本婦人の德と操に關して放送もした、何れも非常な好評にて全ハンガリーに多大の感動を與へたものの如く、新聞は連日頁の大半を費して、教授の一擧手一投足を書き立て、教授が道を步くと見知らぬ婦人が花束を捧げたり、女學生に包圍されてサイン攻めにあつたり大變な人氣であるハンガリー政府は二十二日、勳三等に相當するエールゲエンマケレエスツ勳章を教授に贈つてその勞をねぎらつた、日本紋服を着用して、勳章傳達式に臨んだ教授の姿は即日ポストカードに作製されとぶやうな賣行きを見せてゐる、因に同教授は文部省の賓客として目下、ブダペスト大學內に起居してゐる、尙講演は全部日本語にて行ひウインの日本公使館員が通譯した（寫眞はポストカードに賣出された勳章傳達式に臨む吉川教授―中央―）

南京政府が對英 單獨借款を發表

滬杭甬鐵道に百八十萬磅 英の態度注目さる

【東京國通】イギリス遣支特使リースロス氏は滯京中馬場藏相其他との會見に於て支那開發の爲め鐵道建設の必要なる事を力說しイギリスが支那の經濟財政を再建し一方過去の投資を回收し他方將來の利益を享受せんとする意圖の片鱗を示したが十五日外務省着電に依れば南京政府行政院は七日上海より杭州を經て寧波に至る滬杭甬鐵道を完成する爲六分利付百八十萬磅の公債を發行する事を公表した右は中央公司及び中國建設銀公司引受になるものであるが過般の馬場、リースロス會見に於て馬場藏相が日本は支那の鐵道建設に主義として贊成を表明し現物出資なら條件に依つては協力の可能性ありとの態度を示した際イギリスの單獨進出は注目される

クレヂット設定に 陳氏英京で活躍

【東京國通】曩に米支銀協定を成立せしめた陳光甫氏は目下イギリスにあり、イギリスの親支的空氣に乘じロンドンにクレヂットを設定し英米の協力で支那銀市場の强化を圖らんとしてゐるが、右につき信ずべき筋への入電によれば一昨年來の銀價引上げにより支那財政經濟に與へた打擊を緩和せんとするアメリカ大藏當局が國內銀ブロックの壓迫により銀買上の廢止を斷行し得ざるため米支銀協定の如きものを各國との間に結ばせ支那銀市場の內容强化を圖らせんとして陳光甫氏の運動を支援してゐるものとみられて居るが、イギリスの遣支經濟特使リースロス氏の動向と共に特に注目されてゐる

尙中國銀行は七月一日よりニューヨークに支店を開設する

華北貿易 岐口を貿易港に 進展圖る

【大阪國通】新京より十五日大阪東亞輸出組合への入報によれば華北兩政權の低率關稅實施以來南京政府は各種の手段を以て邦人貿易業者の進出を阻害するに至つた爲當局では之が對策研究中の所左の如く決定着手した

一、獨自の財政的見地より積極的に貿易を保護する事となつたが更に保護の徹底を期する爲貿易港を岐口（塘沽南方十粁）に指定し岐口滄州間に自動車道を新築し輸入物貨を自動車で滄州に搬入の計畫を樹て目下工事は着々と進捗中であるが右自動車道完成の曉は華北貿易に對する關東州の對華北輸出も一段と活況を呈するものと見られる

對西南軍備 着々進捗す

【廣東十六日發國通】西南軍事當局入電に依れば、湖南に於る中央軍の配置は最前線部隊として

一、左翼指揮、衛立煌氏麾下の羅林、鄒洪兩氏を粵漢線に沿ふて廣東省境に向け
二、右翼指揮、陳繼承軍三ヶ師を衡陽より廣西省境に向け

夫々進發せしめ、第二線に中央軍の最精銳胡宗南軍三萬を配置し徐源泉軍三、四ヶ師を總豫備隊とするものである、更に關徵麟軍に次で山西駐屯の第二師も十五日から平漢線で湖南に向け移動、蔣介石氏は福建、江西、湖南、貴州の四省に於る中央側の對西南軍事行動の相互連絡と指揮の統一を圖るため錢大鈞に命じて少將以上の軍官を網羅する大參謀團の組織に着手せしめたその他溫州に集結された浙江の中央軍は既に海路續々福建南部に輸送されてゐる

上海、札幌間 無線電話 昨日通話開始

【上海十六日發國通】支那國際電報局では日支間國際無線電話の計畫を樹て、上海―東京間は既に去る二月廿五日より通話を開始するに至り、その後北海道の商業中心地たる札幌との通話を準備中であつたが準備なり十六日午前九時より通話を開始した尙橫濱、大阪との通話も準備進行中であるから近く通話の運びに至る筈

中銀副總裁 蔡運升氏決定

昨十六日の國務院持廻會議に於て左の如く決定及び報告があつた

依願免官　間島省長　蔡運升

中央銀行副總裁を命ず　蔡運升

外務辭令

【東京國通】外務辭令は十六日左の如く發令された

外務事務官（條約局）　福井淳
任領事　上海在勤を命ず

副領事兼大使館商務書記官（英國）　朝日五十四
免兼任　カルカッタ在勤を命ず

外交官補（和蘭國）　下田武三
任外務事務官、條約局第一課勤務を命ず

人事往來

▲染谷保藏氏（盛京時報社長）十六日あじあで來京ヤマトホテル

滿洲國協和會が 標語（スローガン）懸賞募集

―建國精神作興及び 共產主義排擊を題目に―

滿洲國協和會では此度左の應募規定により建國精神作興並に共產主義排擊標語、スローガンを募集する事になつたが日滿支露人の全般に亘り一般の應募を歡迎してゐる

一、應募要項

▲內容

1、建國精神作興標語又はスローガン　滿洲國建國理想たる東洋道德の宣揚、民族協和、日滿一心一體、東亞世界の大同和平等の諸項目に就て其大精神を道破せるもの、用語は謹嚴莊重なるもの或は通俗平易なるもの何れにても可なり、輕妙洒脫の機智又は卑近なる事例により兒童等も常々口誦む中に高遠なる建國精神を含有し仰慕讚賞せんとする感情を釀らしむるものを求む

2、共產主義排擊標語又は「スローガン」　以下掲載しある「共產主義排擊スローガン又は標語募集趣意」を參考とし共產主義の弱點急所を剔抉し又は共產黨の陰謀を暴露して此主義を嫌惡唾棄するの感情を催さしめ國內一人たりとも之に感染せしめず共產黨をして策動の餘地なからしむ樣家庭に學校に、工場に、路傍に將又共產陣營の擊滅に適する如きものを求む

二、共產主義排擊スローガン又は標語募集趣意

1、共產主義經濟組織は永續不可能な空想的なもので先天的に人間に具つてゐる本能を無視し精神を沒却し人を單なる物質的存在の如く見做して假想した社會經濟組織に過ぎぬ、故に之を實現せば極めて短期間は敢て實行不可能と言ふ譯ではないが永續するを得ざるのみならず之が實施は決して人の精神的物質的生活の幸福を齎す道でない古來共產主義經濟組織は東洋に於ても西洋に於ても試みられ既に試驗濟みのもので今更之を繰返して謂ふが如きは寧ろ滑稽である、現在の「ソ」聯邦は共產主義經濟組織を標榜して居る、成程革命當初はそうであつたが周知の如く實施の結果が不良であつた爲、人民を極端に彈壓し且逐次資本主義的傾向に逆戻りし今では決して共產主義國ではなく唯共產主義的傾向が他の資本主義國よりも濃厚であると言ふに過ぎぬ、寧ろ「ソ」聯現在の經濟組織は共產黨資本主義國とでも謂ふのが妥當であらう、即ち少數の共產黨は人民を極端に搾取して其の資本を彼等の一手に集め之が爲人民は眞に氣の毒に堪へぬ生活をして居る事は改めて述ぶる迄もない

2、共產主義は共立論の基礎が唯物論と言ふ片輪的な哲學に出發して居る爲物質萬能主義で人の精神生活と言ふ事を顧みない、即人間に先天的に具はる君臣、親子兄弟、夫婦、朋友等の溫き情愛又は宗教等は弊履の如く捨てゝ顧みないのみならず却て之を彈壓する、眞に殺風景な人間機械觀である換言すれば人間本具の種族保存本能、和親本能、服從本能の極端なる彈壓である本能は彈壓せらるれば不快を感ずる、故にかくの如き事柄が人の幸福を齎し得ない事は明であり且かくの如き主義が永續せぬ事は贅言を要せざる所である、殊に人の幸福なるものが「精神の滿足にあり」とするならば經濟生活のみが精神を左右せぬ限り精神無視は共產主義の罪惡である

3、共產主義は人民を極端に彈壓し其の自由を極端に拘束しなければ實現し得るものではない何となれば人は生來精神的にも內體的にも不平等に生れ其の活動能力が平等でない事は申す迄もない、然るに共產主義は此不平等な人間を平等に働かせ平等に分配せんとするからである、即ち其處に無理が起り極端な自由の拘束、極端な彈壓を必要とする事となるのである

4、共產主義を實現すれば經濟力は國際經濟競爭の落伍者となり延て國家社會の滅亡を來す虞れがある、人の經濟的活動は元來主として自己保存の本能から發する經濟的慾望に依るものである、であるから共產主義の如く此慾望を彈壓し得たる財貨の大部分を搾取したならば誰も働かないのは明である從つて國家社會全般の經濟力は著しく衰へる、共產主義を總貧主義と唱へ或は「共產主義に於ては富者は成程貧乏人となるが全人民は乞食となる」といふやうな俗語の行はれて居るのも此故である

5、共產主義者は宗教を無視し之を破壞するが之は正に「角を矯めんとして牛を殺す」の愚に外ならぬ、人の宗教心は元來人間の服從本能依存本能より起るものであるから之を根絕せんとするが如きは不可能事を强ひんとするの愚であり、又此種の努力が例へ可能であるとしても決して人を幸福にする所以ではない、若し現行宗教が惡ければ其惡い所を改めればよい若し又其宗教全部が惡ければ他の宗教に依らせればよいのである茲にも共產主義の罪惡がある

6、以上各項に共產主義の惡い點を列擧したが資本主義にも惡い點は相當ある、であるから此等は王道主義に依り改めらるべきである又現に改められつゝある、即人の精神生活物質生活の兩面と自由平等との調和を圖り共存共榮の道に進みつゝあるのである資本主義に惡い點があるからと言ふて之と全く反對な而も不合理不良な共產主義を以て根底から資本主義を破壞し國內の動亂同胞相擊の慘を演じ外侮及國家の危機を招くが如きは愚の骨頂である

7、「ソ」聯共產黨は所謂僞瞞宣傳を以て銳意世界赤化に狂奔し舊露國以來の傳統的侵略政策を踏襲し現在では武力を用ひず思想に依る世界侵略を敢行して居る、就中其の銳鋒は東洋に向けられ既に外蒙を侵略し盡し又中國共產黨を指導援助して西部及中部支那を其勢力範圍に包合し進んで滿洲國の四圍より執拗に思想に依る破壞工作を行つて居る

我が滿洲國は素より一般東洋民族は共產主義を徹底的に排擊して共產黨の思想侵略を根底より破壞し以て東洋民族の復興と安寧とを圖り更に進んで搾取と彈壓とに苦しんで居る「ソ」聯良民を共產黨の桎梏より救ふべきである

三、應募規定

上記應募要項二種を通じ之に適する「スローガン」又は標語を左の規定に依り募集

一、應募範圍　日滿鮮露人全般に亘り國籍に制限なし
二、語　種　日語、滿語鮮語、露語
三、個人應募數　二種を通じ一人十篇以內とし何れかの一語を使用するものとす
四、用　紙　原稿用紙、便箋等を用ひ二種を別紙に認め各每に住所姓名を明記す
但し新聞紙等に姓名の發表を希望せざるものは其旨應募紙に記入する事
五、募集締切期日　昭和十一年七月末日
六、發　表　同年八月末日在滿日刊新聞紙上に掲載す
七、發送宛名　新京中央通廿一、滿洲國協和會
八、審查員　關東軍、滿洲國政府、協和會各關係者
九、賞　金
一等　各語每に一篇　五十圓（一篇に付）
二等　同　參篇　參十圓（同）
三等　同　五篇　十圓（同）
佳作　同　十篇　五圓（同）

社説 ソ聯の憲法改正 情勢の推移に應ずる變貌

一

ソ聯政府は昨年はじめ、ソウエート民主主義の徹底擴大を期するため、ソウエート憲法を改正する必要ある旨を聲明し、ついで憲法委員會を任命し、新憲法案の作成に着手したのであつた。この憲法起草委員會の作成した草案は、本月十一日の中央執行委員會に於いて採擇され、十二日一般に發表されて全國民の討議に附されることとなつた。その正式決定のためには十一月二十五日特別ソウエート大會が招集されることとなつてゐる今次憲法改正の重點は專ら選擧法の改正に在ると見ることが出來よう。ソ聯政府がこの決定に到達したのは、ソ聯社會の發展と國民大衆就中農民の熾烈な要求に促されたものと解されてゐる。

二

今日までソウエート憲法は選擧に際して、勞働者と農民を平等に待遇してゐなかつた。聯邦ソウエート大會には從來勞働者は選擧人二萬五千人から代議員一人を選出してゐたが、農民は十二萬五千人に一人であつた。新憲法はこの不平等を平等化せんとしてゐる。ソ聯人口一億六千八百萬人中農民は一億である。この變化は大きな推移を示してゐると言はねばならぬ。次に從來、地區執行委員會が二つの階程を經て選擧され、地方及び州の執行委員會と自治共和國行政機關は三階程、州を有する聯邦諸共和國の執行委員會と全聯邦中央執行委員會は四階程を經て選出されてゐたものを一律に直接選擧に改めやうとしてゐる。從來の階級擁壁性が除去されるわけである。

而してこの選擧も秘密選擧とする。これを説明してソ聯の理論家はこれまでは勞働者が一切の闘爭を指導してゐた、しかし今やコルホーズ等の發展が都市と農村、工業と農業の區別を僅少にしてゐる、農民をも勞働者と同格に待遇するのだと言ふ。社會情勢も落着き、國民大衆の政治意識も向上したのだ、と。

三

われわれは斯くの如きソ聯選擧法の改正を、現時のヨーロツパ一般の政治的情勢との聯關の中に見る必要がある。今やドイツに、オーストリーに、ポーランドにファッシズムが時代の寵兒として濶歩してゐる。ソ聯はかかる潮流に對して防塞を築かざるを得ない。こゝにソ聯に於いて創り出されようとしてゐるのがソ聯式のデモクラシーである。そこに並々ならぬ政治的感覺政治的採算が動いてゐるのが指摘される。去年のコミンテルンの方向轉換を想起すべきである。内外情勢の變化に應じてソ聯の變貌振りは著しかつた。今次の改正はその中でも顯著な動向である。

國境事件の防止は トーチカの後退 彼我勢力の均衡化 ＝陸軍省調査の集計＝

【東京國通】陸軍省では十三日本年一月から五月中旬迄に起つた滿ソ、滿蒙國境事件の集計と各事件の

内容 を發表したが、その集計に依ると東部國境卅五件、北部國境廿七件、西部國境四件、滿蒙國境十六件で合計八十二件に上り、昨年同期の卅五件に比して四十七件の著しき増加を見せてゐる、然も各事件は皆ソ聯側の不法行爲に基くものである爲軍でも此現狀に重大な關心を拂ひ適當な對策を考慮して居るが、之が原因はカマノビッチ鐵相の視察以來本年に入つて極東ソ聯の軍備が急速に増强され日滿軍に比し優勢を自負するに至つた所にあると稱せられて居る、從つてロシア側の極東軍備が撤廢されぬ限り今後も益々此種事件は頻發する事明かで軍としては此事態に鑑みる時はソ聯の提議にかゝる不侵略條約の締結等は何等の安全保障の價値もない事を愈々痛感し最も有效なる紛爭絶滅方法としてはポーツマス條約第九條の規定を引用して國境線五十キロ以内の地域に於るソ聯側トーチカ陣を撤廢せしめ、非武裝地帶を設置する事であるとしさもなければ

國境 に於る彼我の勢力を對等ならしめる以外方法なしと確信するに至つてゐる

第二回統計講習會 非常な好成績 各方面から參加

去る八日より城内總商會樓上において開催中の第二回中央統計講習會は主催者側の豫想以上に好成績を修めつゝあるが同講習會へは中央部四十名地方各省公署、各縣公署より約百二十名の滿人出席者を得遠くは興安省よりも十名の受講者あり、統計處ではその熱心さに驚いてゐる、毎日午前中は中央、地方合同、午後は地方のみで統計學概論、統計調査、統計實務、統計學各論産業調査、行政、財政、金融、度量衡各大意、産業分類、物價調査、收穫調査及科外講義等統計に關する基礎理論から實務に至るまで講義されてゐる、なほ同講習會は本月末日迄開催される

第二回統計會議

總務廳統計處では第二回統計研究會を十九日午後一時より日滿軍人會館において開催、會員約五十名出席するが植田統制科長はじめ左記會員の研究發表が行はれる

滿洲における家計調査について
産業及職業分類について 眞見統計官佐
吉林省鮮農部落實態調査の結果について 石(洪)統計官佐
ソヴエート聯邦調査行政一般(下) 中井統計官佐
(國家計畫委員會並同委員會統計局の組織運用について) 植田統制科長

錦承線開通式 承德離宮で盛大に行はる

【承德國通】熱河省の大動脈たる錦承線開通祝賀式は十六日午前十一時より承德離宮内に於て滿鐵總裁代理山崎理事田中交通監督部長、佐藤錦道建設局長 太田奉天鐵路局長來賓として劉熱河省長以下大連、奉天、新京その他全滿から鐵道關係者並に知名士六百五十餘名參列承德未曾有の盛況裡に開會された、式は山崎建設局庶務課長の開會の辭ありて佐藤建設局長並に總局長代理太田奉天鐵路局長の式辭小柳錦州建設事務所長の工事概況報告があつた後、滿鐵總裁代理山崎理事、田中交通監督部長の祝辭あり、祝電披露後正午閉式、引續いて盛大なる披露宴に移り午後三時散會した

尾崎咢堂 久し振りの雄辯

東京市主催の選擧肅正大會は七日午前十時から國技館に於て擧行されたが咢堂老久し振りに演壇に立つた、寫眞は壇上の尾崎翁

丁香廬漫筆(百六)

◎擬裝親日と擬裝抗日

縱令擬裝にもせよ親日を標榜し睦隣令まで出すならフエースヴアリユウ丈でも氣前よく買つてやるべきだ、死馬の骨に千金を投げ出すは如何にも馬鹿らしいやうだが結果は賢明を立證してる、こんな處にエンカレージの妙味が存するのだ。

そんな口先き位で騙まされぬぞと此方の腹さへ決まつて居れば笑つて對手の策に乘つて此方から利用してやるのも一興だ、然るにあれも擬裝これも擬裝で徹頭徹尾受付けず、顔を洗つて出直して來いと怒鳴るんでは對手も立つ瀬が有るまいが、同時に此方の無策を暴露することにもならう。對手か狐ならお前は擬裝人間だなどと詰寄れば詰寄る程此方が騙されてる證據にならう。そんなことはおくびにも出さず先づ此方も狸になつて應酬することだ。

×

坊主と袈裟は別物で又お經も別だ、此の認識丈ははつきりさして置く必要がある。蔣介石和尚が坊主頭の中で何を考へてるか知らぬが『親日』の袈裟を掛け『睦隣』のお經をあげるといふなら反對すべき理由は無い筈、或る程度のエンカレージを與へて宜敷からう。

×

蔣介石が憎くて堪らず、彼をして失脚せしめる名案もがなと思惱んでる矢先、西南派が蹶起したのであるから何とかして助けてやり度いと云ふのも無理からぬ人情であらうか一時的感情の爲めに國家の體面を犧牲にすべきではない。西南派は今日『抗日反蔣』の大旆を謳してるにも拘らず日本は眼を細くしてや下につて居る、且つ自から慰めて曰、西南派に抗日の意思は無い反蔣なる敵本主義の爲めの名目に過ぎぬと誠にお目出度い限りである。最近やつと『此れは捨て置くべきに非ず』と衆議一決したとあるか、今以て西南派にも南京政府にも何等抗議らしい抗議を提出したと云ふを聞かぬ。

×

擬裝親日の正體が抗日で擬裝抗日の究竟が親日に存するとの證明でも立たぬ限り、同じ擬裝なら親日を歡迎し抗日を排斥すべきである、此れが大義名分であつて感情的方便論や打算的俗論に誤らるべきではない。北平の二三學生が排日ビラを撒いたと云ふては大逐ぎをする日本當局が名實共に堂々たる西南政府が公々然と抗日の通電を支那全國に向つて發し何故に即刻日本と一戰せぬかと民衆を煽つてるに對し、本來ならば雷の聲に應ずるが如く直ちに起つて峻嚴なる手段を講ずべき筈なるに未だに抗議らしい抗議も出さぬといふのは一體如何したことか。例の『斷然』とか『斷乎たる處置』とかは一體何處で一服してるのであるか。

先年郭松齡の亂のとき本來ならば、張作霖と郭松齡の頰べたを等分にいやと云ふ程毆つて置き何を下らぬことをするかと仲に割つて入り我實力に依つて時局を收拾すべきであつたのを援張と反張との岐路に迷ふて大義名分を忘れ絶對非戰の我特殊地域内で大戰爭をやらせ傍觀するが如き醜態を演じて了つた、それ以後の侮日排日は當然の成行である今日本は似たやふなジレンマに陷つてるのではないか。

×

陳濟棠に郭松齡程の芝居が打てるか頗る疑問であり、今日の蔣介石は當時の張作霖以上の勢力で次第に地盤を固めて來てる、汪精衞が重傷を負ひ胡漢民が思掛けなく死んだりするが彼はカスリ創一つ負はず益々健康と云ふのだから惡まれ兒世にはびこるで惡運の强い男である。西南派など蹶起して見た處で結局齒も立つまい、此度の爭にしても蔣は確かに男を揚げてる落付き拂つて土俵に上り何時でも、對手の掛聲で立たうと云ふ大關的態度で、對手が兩の拳固を地に付けて飛掛からんとしてるのに對し一方の拳固丈けを輕く下ろしてるといふ風である。此の仕切り丈けでもモー角力にはならぬやふな氣がするが如何に。而して結局日本のかち得たものは『擬裝抗日』によりて全支那に植付けられた益々深刻なる眞抗日氣分といふことに成りはせぬか、今にして東亞の安定勢力を何にか有意義に運用する方法は無いものか。

讀者の領分

點燈が遅いです 水上貴

新京の夜間線電氣の供給は時刻がどうも遲い。尤も私の今居るのは城内であるから或は城内變電所丈けがスヰッチを入れるのが遲いのかも知れないが、多分夜間線用ゼネレーターの時の火入れが遲いのだらうと思ふ

此の時刻は私にばかりではなからうと思ふ、新聞を讀む時刻である。然るに如何にも送電を惜しむやうにきまつて數分間讀書不能の時間を作る

尤も部屋の構造、窓の方向ではよほど違はうが、私の室は二階、南北兩面窓、前後は空地を隔て平家のみ、新塗余白壁といふ最良のコンデイションで、なほ且つさうなのであるから、東面窓、北面窓のみの色壁の室だつたら更に暗いことは申す迄もない。私は晝間線を持たぬ小店に點燈前入つて見たが、外から入つては尙更暗かつた。左は數日間の記錄である

六月五日 點燈七時十分
六日(快晴)七時十五分點
七日(曇)新聞全く讀めず横になる事十餘分、七時六分點
八日(雨)午後六時頗る暗し、六時五分空やゝ明るくなる、三十分また暗くなほ四十分横臥點燈をまつ。五十分點
九日、十日(兩日外出)
十一日(晴)七時十五分新聞は駄目だから書籍を讀む十五分書籍の字を遂に讀めず。十二分點燈
十二日(半曇風强し)七時十二分書籍遂に讀めず、十六分點燈

多くの人が掛つてゐながら斯う獨占の仕事をヘタにやられる事は日本流でないやうに思ふ。いかが

商況欄(六月十六日後場)

金銀市況

●上海標金 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 一〇二、五〇
▲倫敦向 [illegible]
▲紐育向 [illegible]

▲大連爲替
▲上海向 [illegible]
▲煙台向 [illegible]

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品新	[illegible]	[illegible]
豆鈔新	[illegible]	[illegible]
東鐵新	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
日産新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿新取	[illegible]	[illegible]
東新新	[illegible]	[illegible]
大產新	[illegible]	[illegible]
日新品	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
五品新	[illegible]	[illegible]
豆鐵新	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
二新甲	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]
同拓	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]
滿興	[illegible]	[illegible]
優毛	[illegible]	[illegible]
日先	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲橫濱生糸 前引 後寄 [illegible]

各地特産市況

●大連大豆 [illegible]

新京取引市況

現物(六月十日後場)(一石値段)(混合百斤値段)

手形交換高(六日)

鮮魚小賣相場

示告第三十號

康德三年(昭和十一年)五月二十九日公布ノ左記滿洲國財政部令第十四號獨爲替統制ニ關スル件ノ圓滿ナル施行ニ協力スル爲左記ノ條項遵守セラレ度

昭和十一年六月一日
在新京 總領事代理 中野高一

記

第一條 獨逸國生産品ヲ本邦又ハ關東州ニ輸入セントスル者ハ其ノ輸入代金支拂ニ付横濱正金銀行トノ間ニ外國爲替ニ關スル契約ヲ爲ス場合ヲ除クノ外其ノ輸入代金決濟方法ニ付財政部大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

第二條 前條ノ規定ニ依リ財政部大臣ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左記事項ヲ記載シタル正副二通ノ許可申請書ニ當該輸入品カ獨逸國生産品タルコトヲ認定スルニ足ル書類ヲ添付シ之を財政部大臣ニ提出スヘシ
一 輸入セントスル物品ノ品名、數量、價額及生産地
二 輸出者ノ住所、職業及氏名
三 輸入代金決濟方法
四 輸入ノ豫定時期
五 輸入手續ヲ爲スヘキ稅關名

第三條 獨逸國生産品ノ輸入手續ヲ爲サントスル者ハ左ノ書類ヲ輸入地稅關に提出スヘシ
一 輸出者ニ於テ獨逸國生産品タルコトノ證明ヲ附記セル銀行差入インボイスノ寫及輸出者カ獨逸國外國爲替管理法ニ依リライヒスバンクに提出したる輸出申告書の寫
二 輸入代金支拂ニ付テノ横濱正金銀行トノ外國爲替ニ關スル契約ヲ證明スル書類又ハ第一條ノ規定ニ依リ財政部大臣ノ發給シタル許可書

第四條 輸入者前條第一號ノ書類ヲ提出シ得サルトキハ銀行差入インボイスノ寫及獨逸國官憲ノ發給ニ係ル獨逸國生産品タルコトノ證明書ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得銀行差入インボイスノ作成ナキ爲前項ノインボイスノ寫ヲ提出シ得ザルトキハ稅關ニ其ノ事理ヲ疏明シ之カ提出ノ免除ヲ受クルコトヲ得

第五條 本令ハ關東州ニ輸入セラレタル獨逸國生産品ヲ本邦ニ輸入セントスル場合ニ付テハ之ヲ適用セス

附則

本令ハ康德三年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

"六月十九日"迫る！皆既日食の正體

を目指す科學者の精鋭軍

暗黒の太陽（上）

大黒河にて　友松敏夫

全世界の科學者の心臓を一氣にかつさらひ、六月の話題の寵兒となつた皆既日食は愈々此の十九日我々の頭上に絢爛たる大宇宙の神秘をそのまゝ繰り擴げることになつた

一體此の日食現象は、地球全體としては割に頻繁に起り、凡そ百年につき二百三十八回の割合になるが、其の中で皆既日食は凡そ六十六回しか起らず、しかも何れの場合でもごく細長い帯狀の地域に限つて皆既となるのであるから、或特定の場所が皆既の地域に入るといふことは何千年に一回、それこそ千載一遇といふべき極めて稀なことである。

滿洲北部では當日皆既日食が見られるのであるが、さてこれと同じ皆既日食は後何年で再び見られるかと言へば、これは實に前途遼遠約三百六十年後といふことになる、然しこれは完全に同じ日食が見られる迄の年であつて、これに似た皆既食はと言へば約十九年後といふことになる、但し今度はずつと西にそれるので滿洲國では見られない、先づまづ長生きして三百六十年先を待つより仕方があるまい。

此の六月十九日の場合日食の見えるのはアフリカの東北部、北極地方、アジア（南端を除く）太平洋の西部及北部、アラスカ、カナダの西部及北部、グリーンランド等で、皆既日食はイタリーのシシリー島の南方海上に始まり、ギリシヤ、小アジア半島を經て黒海を横ぎり、シベリアを横斷して滿洲北境及び東境を經て沿海州に出で更に北海道を通過し、太平洋上に現れ、ミッドウェイ島附近で終ることになつてゐる、此の帶狀を爲した圏內を眞黒い月の陰圓形の影（直經廿キロ）が西から東へ眞一文字に一分間百キロメートルの超スピードで斷け去るのであるから、ことに滿洲北境の太平原地帶では異常な壯觀であらう。

滿洲で皆既食圏內に入つてゐる主なる町は黒河省の呼瑪であること丶思はれる、北境の漠河は丁度境界線附近にあるが圏內に入るか否かは疑問である、黒河省の璦琿は明かに皆既線の北にあり、黒河は僅かに南にそれてゐる。大體に於て滿洲では可成りよい條件で皆既食が觀望出來る併し皆既食が見える地方は人口稀薄な地方で遺憾であるが皆既の時刻は午後二時頃であるから太陽も中空高くあるし又皆既の繼續時間も北海道の一分五十六秒に對して滿洲北部では二十分二十秒に及んでゐるので觀測の時間の上に於ては便利である。

△日食はどうして起るか

日食は太陽と地球の間に月がはさまつて太陽の一部を隱す現象であるが、各々の相對距離により皆既食、金環食（此二つを總稱して中心食と云ふ）部分食の三つに區別されてゐる、月が割合地球に近い時は見掛上大きく見えて太陽面をすつかり隱すとこれを皆既食と云ふし、月が太陽に比し割合地球から遠い所にあると見掛上小さく見えるので月の周りに太陽が環狀にはみ出したのを金環食と云ひ、又月が太陽面の一部分しか隱さない時は是を分食（又は部分食）と云ふ。

△滿洲に於る觀測陣

日食は恒久な宇宙の歩みから見ても滅多に惠まれる現象では無いと云ふので、世界中の科學者が千載一遇の好機を手ぐすねひいて待つてゐるがわが滿洲に於てはこの「黒い太陽」に向つて挑戰せんとする觀測隊の各班が全滿に亘つて次の樣な散兵線を布いてゐる

先づ滿洲に於る觀測陣は總監督として、京大助教授荒木博士が呼瑪にあつて采配を振ひ、上海自然科學研究所の新城理學博士、千田理學士が地磁氣を研究、京大花山天文臺公女理學士、高倉理學士が天文を受持ち、既に北境呼瑪で、迫り來る日食を前にし奮闘を續けて居る、これに新興滿洲國のサイエンスを世界に示す絶好の機會として滿洲國中央觀象臺の神田技佐を主任に神原技士のほか四名が氣象觀測に當つてをり、黒河では電々會社と滿鐵中央試驗所がタイアップして廿數名の技師が一團となつて電離層（ケネリー・ヘビーサイド・レヤー）の研究を行ひ一方チチハルでは上海自然科學研究所東中理學士が一人留つて地磁氣の研究に余念がない。新京では近く完成する南嶺の中央觀象臺で速水理學士（上海自然科學研究所）、上谷栗原理學士（京大）が一丸となつて地磁氣の研究に科學のメスを振ふ事になつた。

△日食の觀測

世界の科學者達がたつた二分足らずの短時間を爭つて數千里を遠しとせず、巨額の費用もおしまず觀測するのはどうした譯だらうと素人は考へるが、この觀測こそ何萬年、何億年と燃え續ける太陽の本體をつきとめ太陽の存在によつて生ずる凡有る宇宙現象、構成要素を見究め、やがては世界文化に貢獻せんとする科學者の血滲れの奮闘なのである今來る十九日の日食を以て科學者達が研究せんとするものを概略すれば大體、天文、氣象、地磁氣、地電流、電離層の五つがある。

關東州工業展覽會 大連商議で開催

—來る十月一日より五日間—

【大連國通】來る十月一日關東州施政卅周年記念日をトし大連商工會議所では施政以來卅年間に於る關東州工業の發達を紹介し、同時に販路の擴張その他事業の發達を助長せしむるため十月一日より五日間商議內に於て關東州工業展覽會を開催する事となつた、右展覽會の出品は關東州一圓の工場に於て加工生産された諸製品に限られ關係各方面では興味を以て期待してゐる

五月中圖們通過外人統計

【圖們國通】五月中圖們を通過せる外國人は二十名にして之等を國籍別並に職業別に見れば左の通りである

▲國籍別

國籍別	男	女	計
無國籍	二	—	二
英國	三	二	五
獨國	五	—	五
米國	一	—	一
瑞國	—	一	一
歸化人（滿）	—	一	一
カナダ	三	二	五
合計	一四	六	二〇

▲職業別　鑛山技師一、宣教師九、商人三、會社員二、家政婦二、新聞記者一、學生一、無職一

ナスが出た！吉林省公署關係

平均全月收の八割

【吉林國通】サラリーマンの闇袋ボーナス、吉林では省公署關係がそのトップを切つて十五日夫々手渡されたがそれによると

省公署	二萬七千圓
縣	三萬圓
警察關係	二萬四千圓
學校關係	一萬圓
縣警察關係	一萬七千圓
計	十萬八千圓

がばらまかれ一人宛に見ると上も下も平均して全月收の約八割と云ふのだからまあ普通所だ

天龍一行公主嶺興行

【公主嶺支局】十三日雨に祟られて順延を余儀なくされた天龍一行の當地興業は翌十四日快情に惠まれて華々しく公園野球場に開催された朝來櫓太鼓の勇ましい響に誘はれて折柄の日曜日を幸に軍隊數百を初め春深い此の日なまめかしい花街の妃さん達に場內は溢れる如き大入りを見せた、各番組の進むにつれて肉彈相毆う勇壯な取組に只さへ勇ましい兵隊さんの手に汗を握つての聲援は流石軍都公主嶺の意氣を示し五人拔きに當地高取商店主惠市氏の飛入りに地元の人氣を一人で浚つたが遂に霞ヶ浦の占める所となり、存志お好みに依る常陸島對主從の四十八手余興相撲は萬場の爆笑を以て觀客を喜ばせ往年角界の龍兒として國技館に其の精鋭を謳はれて大鐵傘を揺がした天龍、錦洋の兩關は其の堂々たる巨軀を利して堂々當るべからざる勢を示したが惜しや好漢武の里に相次いで破れる等大番狂わせを演じ綠に映ゆる敷島台に漸く暮色の迫る午後七時俀岩の優勝を飾つて無事千秋樂の幕を閉ぢた當日の主なる成績は左の通り

第一組　優勝者　四海山

第二組　優勝者

推決勝戰　勝　負

俀岩（引落し）中ノ里

武ノ里（寄り切り）錦洋

優勝戰　勝　負

俀岩（上手投げ）武ノ里

山岡部隊の急襲に匪團各地に潰滅

武勳に輝く討匪狀況（山岡本部隊發表）

【ハルビン國通】一、江波部隊は六月七日午後四時半頃木蘭縣北方元寶徵子山北側附近にて趙尚志匪及びその合流匪の前哨部隊と考へられる海山匪と交戰、之を西南方に潰走せしむ、匪賊の損害遺棄死體匪首海山以下二、鹵獲品拳銃一、小銃彈百九、拳銃彈五、山塞覆滅二、又六月八日午前五時半前記元寶徵子山東南方約六キロの地點に於て趙匪の宿營を發見之を潰走せしむ

二、松尾部隊は六月八日午前五時木蘭縣北方の亂柴徵子山に於て趙匪の前哨部隊たる白龍以下十の山塞を攻撃之を潰滅す、匪賊の遺棄死體匪首白龍以下八、鹵獲品小銃三、同彈藥百五十三、山塞覆滅一

三、前濱部隊は六月三日夜五常縣山河屯東南方約八キロの三道溝子に於て双陽の率ゐる約二十と交戰す、匪賊の損害暗夜のため不明

四、滿軍騎兵は六月七日午後八時半頃木蘭縣北方廿キロの老柳家附近に於て趙尚志系匪賊百と遭遇、交戰一時間の後匪賊主力を北方に一部を南方に潰走せしむ、匪賊の損害遺棄死體二、鹵獲品小銃二、尚ほ同部隊は八日午前三時木蘭縣橫頭山附近に於て匪首不明の匪賊十を擊退し同日午前五時半橫頭山東北方約六キロにある匪首不明の約五十の匪賊を發見、之を攻擊交戰一時間にして之を北方に擊退す、匪賊の損害遺棄死體匪首以下六、鷲馬三、鹵獲品拳銃一

銃後の護りの一助に一百圓を寄附

岡田氏が范家屯國婦分會へ

新京地方事務所范家屯派出所主任岡田倉吉氏は滿洲事變の行賞に三ッ組木杯を下賜されたがこの名譽、この喜びを私すべきものでないと記念のため、銃後の護りの一助として始終活躍をつゞけてゐる國防婦人會范家屯分會へ金一百圓を寄附した、分會報告により國婦滿洲本部では感謝狀を贈ることになつた

濱江省縣旗指導官會議

【ハルビン國通】濱江省では七月三日より二日間縣旗警務指導官並に警務局長會議を召集治外法權一部撤廢實施に關する準備につき種々協議する事となつた

海外ニュース

寫眞は最近米國に於て宣傳に用ひられて居る飛行機廣告

東滿、蒙古開發の三大動脈の概況

寧林、林密、索興三線の使命

【大連國通】かねて鐵道建設局の手によつて假營業中の寧林線（牡丹江—林口間一一〇キロ）林密線（林口—密山間一七一キロ）及び索興線（索倫—南興安間一三〇・八キロ）の三鐵道は愈々來る七月一日滿洲國に引き渡され鐵路の手によつて本營業が開始される事となり滿洲並びに滿洲國政府交通部より十六日發表されたが今回本營業開始される三鐵道中寧林、林密の二線は東部滿洲地方の產業開發、經濟發展に異常な貢獻を爲す經濟鐵道であり索興線は秘境蒙古地方に文化の光を齎らし且つ興安嶺の森林資源開發に重大役割を演ずべき鐵道である三線の概況左の如し

寧林線、林密線

寧林線は牡丹江、林口間を縱に連絡し林密線は林口より東に走つて國境密山に至る鐵道である、此の兩鐵道沿線背後地は東部滿洲地方の豐庫と云はれ北滿の豐庫安達附近よりも雨量多く、加ふるに地味肥沃にして最適の農耕地である、可耕地約二百萬町歩中既耕地は僅に廿萬町歩に過ぎず約百八十萬町歩は未可耕地として今後の開發が期待され我拓務省では林密線一帶に移民地を定め既に哈達河、滴道、平陽等には約六百名の農民が入植してゐる、所謂密山平野と呼ばれる一帶の特產は現在年產額三萬噸と云はれ從來ソ聯との密貿易によつて浦鹽方面に流れてゐたが林密線の假營業以來之等の物資は牡丹江に集中され假營業中約三千車の特產を輸送し將來は約二百萬噸の物資が動くものと豫想されてゐる、同地方は又密山炭田の名で石炭の產出地としても知られ埋藏量二億噸と稱されて之亦一富源たるを失はぬ、從來同地方は阿片の產地として知られ附隨的に匪賊が橫行してゐたが、阿片の耕作禁止と共に匪賊も姿を沒し治安も保たれ、阿片の代作としての特產の發展的增產が期待されてゐる、倚兩線の背後地には完達山脈の大森林地帶があり林產地としても注目されてゐる

索興線

索倫—南興安間索興線の持つ使命は濱洲線と同樣のものがあり、南興安嶺より更に西進し興安嶺のトンネルを越へて滿洲唯一の溫泉地ハロン・アルシヤンに通じ之による將來の發展も豫想されるが、經濟的には興安嶺の森林資源開發の任務を有し木材を海口又は滿洲消費市場に搬出する最短路としてその價値が期待される、又同鐵道が遊牧の蒙古民族に文化の惠澤を齎すことは當然で滿洲鐵道中特異な存在であることは云ふまでもない

家庭

起りやすい幼兒の 常習性便秘

自然に治すことが大切です

△…手輕な民間療法

一體に乳兒は、便秘し易く、又、下痢もし易い傾向をもつてゐるのです。しかし、その便秘だの下痢だのといふものは、ともすれば常習性となり易いものであります。

[illegible]

入浴 [illegible]

手當 [illegible]

兒にはよくない結果を招き易いから、できるだけ避けた方が無難です。

民間療法

(イ)[illegible]

(ロ)[illegible]

むと便通を整へます。

(ハ)毎朝空腹または時に冷水または鹽水を、コップ一杯づゝ定めてのむと、便秘が治つて來ます。

(ニ)はうれん草、ちさ、春菊、白菜等を食べるとよろしい。

お料理獻立

青じそ・貝柱 黑豆の三色飯

さつぱりとして居りましてお客にも出される三色の炊きこみ御飯でございます。日本流の黑豆御飯は佛事のものとなつて居りますがこのやうに取り合せた朝鮮風のものはいつでも召上れるものでございます。

【材料】五人前
貝柱(乾物)三十匁
黑豆　一合
青紫蘇　一把
酒　五勺
鹽
醬油　中匙一杯
一包

貝柱をほぐし酒、醬油に浸けておき、黑豆は下煮しておきましてお米に入れて炊きこみお皿に盛る時に青紫蘇の葉のみじん切をかけます。

田植ゑ始まる(内地便り)

今日の話題

△十七日は廣島縣宮島の官幣中社嚴島神社の祭禮です。また奈良縣の官幣大社大神神社では三枝祭が行はれます
△日蓮上人のため甲州の身延山に久遠寺の草庵が建てられましたのは文永十一年の六月十七日でした。
△江戸初期の畫家岩佐又兵衛が代表的作品たる三十六歌仙を描きあげましたのは寛永十七年の同じ日でした。
△幕末では慶應二年のやはり六月十七日に薩摩藩が直接イギリス公使を招いて國際上の談判を開かうとしてをります。
△日本赤十字社病院が開院式をあげましたのは明治二十五年の六月十七日。
△今日は臺灣の始政記念日です。
△フランスの作曲家グノーは西暦一八一八年の六月十七日に生れてをります。

夏!子供の病氣を防ぐには!

帽子・腹巻・跣足

[illegible]忽ち眞夏の猛暑襲來となり、カクランに子を持つ親[illegible]轉ばぬ先の杖、そんなにはどうしたらよいか。

[illegible]麥稈帽、海水帽が良いやうに思はれる。[illegible]が一番理想的であるか、然し子供は物をよく汚すから、洗濯の今く普通の運動帽や、麥[illegible]

大體人間の體のうち、内臓を中に包んでゐる部分で骨のかぶさつてないのは腹だけで、あれだけ面積の廣い部分をむき出しておくことはいけない。やはり保護してやることが必要だ。腹を冷やすと子供はすぐ消化不良になつて下痢を起す。腹の病氣は胃腸以外は大抵溫めればよいのだから、その點からも腹巻きは必要で寢冷えを防ぐためには絶對に必要だ。時に虛弱な子供には是非ともして欲しいたゞ暑くてひどく發汗するやうな場合には腹巻も除くやうにするとよい。特に注意したいのは腹巻きの洗濯を怠る人があるがこれは非常に不衛生だから時々洗濯して貰ひたい。

次は跣足だが此頃ある小學校などでは盛んにこれを奬勵してゐるところもあるやうだ、然し跣足で直接土にふれると良いといふやうな醫學的説明はつかない。良いのは跣足で跳び走くやうな身輕で自由な姿勢が良いにすぎない、跣足のときの注意としては芝生の上や、砂地や普通の濡れ土の土位では大した害はないが、汚水な泥土の中に跣足で入つたりすると、破傷風の黴菌や十二指腸虫、回虫の幼虫が皮膚や一寸した傷口等から侵入する場合があるから注意して欲しい。

(夏)の腕の魅力

お手入れはかうして

(こ)れから夏へかけて今年もそろ／＼ドレスのスソが短かくなる季になりました、明るい外氣の下、匂やかな雰圍氣の中で汚い腕、形の悪い腕は穴あらば入りたき思ひをし、その代り美しい腕、形のよい腕は、一際人々の目をひき輝かしく魅力を發揮することは皆さまの御經驗の中にも、思ひ出のあることと思ひます。

腕には大抵二つの缺點があります。一つは瘦せ過ぎた細い腕もう一つは肥り過ぎた太つた手です。さうして或る部分が太り過ぎ他の部分は瘦せ過ぎた全體の釣り合ひの悪い腕があります。

◇……◇

(太)い腕は形よく細くしなければなりません、それにはこんな方法をおとり下さい。瀉利鹽をコーヒーカップに三分の二倍入れ、これに徐々と水かお湯を加へかきまぜてドロドロのものにします。かうしてこのドロドロのものを、適當なモスリンの布につけ、腕の太り過ぎの場所につけ、テープでとめて、そのまゝ凡そ二十分位つけておきます。時間は二十分と過ぎないうちにすること、若し水でなくお湯でしたら、その間もとり代へて、いつも溫くしてをきます

◇……◇

(ひ)どく腕の瘠せてゐる方は、腕にコールドクリームをつけ外側から内側に向けてマッサージをいたします。マッサージは皮膚が赤くならない程度にいたします。

◇……◇

(腕)のお化粧法が一と通り済みましたら今度はお手さきのお手入れについて申上げてみませう。手は柔かですべすべしてゐて、マニキュアも美しく程度よくしてゐれば、手の大さや形のよさ悪さなどは問題になりません。荒れて手入れのゆき屆かない手は人格も知れて感心されません。先づぬるま湯で上等の石鹸を泡立てて洗ひます、手を洗ふのに熱すぎる湯はいけません。洗つたら水でゆすぎタオルで水氣を拭き除ります、かうしてその後にはハンドローションをつけておきます。

けふの番組

(M・T・C・Y 新京 放送局) 十七日(水曜日)

朝

六・〇〇 建國體操(大連)
六・二〇 ラヂオ體操(東京)
六・四〇 初等滿洲語講座(奉天) 講師 秋父固太郎
七・〇〇 初等日本語講座(奉天) 講師 近藤喜助
七・二〇 氣象通報・朝の音樂(大連)
引續き
一、ギター四重奏 (イ)アルプスの花 (ロ)アルプスの山々
二、管絃樂 (イ)森の騒ぎ (ロ)スワビヤの百姓踊り
三、管絃樂 イタリー民謠曲集
八・三〇 經濟市況(東京)
九・〇〇 早晨演奏
九・二〇 料理獻立(大連)
九・四〇 經濟市況(大連)
一〇・〇〇 家庭講座(大連)
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況(大連)
一〇・四〇 經濟市況(東京)
一〇・五九 時報(東京)
一一・四〇 ニュース(東京・引續き新京)

晝

〇・〇一 經濟市況(大連・引續き新京)
〇・二〇 晝の演藝(新京)
(レコード)
清元 三千歳(忍逢春雪解)
淨瑠璃 清元延壽太夫
三味線 清元榮壽太夫
〇・四〇 建國體操(大連)
一・〇〇 白天演藝(滿語)
一・二〇 ニュース(滿語)
一・三〇 市民講座(奉天) 關於課税之事項 奉天市政公署財務部長 張諒
一・五〇 下午演奏
二・〇〇 經濟市況(大連) 引續き 日用品段(滿語)
二・五〇 經濟市況(東京)
三・〇〇 ニュース(東京・引續き新京)
三・三〇 經濟市況(大連・引續き新京)
四・三〇 ニュース(鮮語)
四・五〇 演藝(鮮語) 引續き ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(大阪) 連續漫畫劇 ―桃谷演奏所より中繼― 忠子のいたづら日記(六) 六月の巻 チユウチユウ座
五・二〇 コドモの新聞(大連)
五・二五 氣象通報・番組豫告

夜

六・〇〇 ニュース(東京)
六・二〇 今晩の番組・官廳公示
六・二五 政府公報(滿語)
六・三〇 講演(東京) 「青年の夕」
(一)力强い日本の産業 經濟學博士 木村増太郎
(二)商工省貿易局長 寺尾進
七・一〇 詩吟
一、(大阪) (イ)乃木將軍の靈を弔ふ 杉浦重剛・作 (ロ)城山 磯部賀堂
二、(東京) 西道仙・作 讀錦旗 伊藤長四郎 角田孤峰・作
三、(東京) (イ)題壁 鈴木凱山 釋月性・作 (ロ)月夜船中作 東海散士・作
七・二〇 新講談(東京) 高野長英を語る 伊藤痴遊
八・一〇 今日の漫談「第一回」(東京) 御園ラッキー 香島セブン
八・三〇 時報・ニュース(東京) 引續き ニュース
八・四五 ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告(滿語)
九・〇〇 舊劇 奇寃報 協和國劇社票友
九・三〇 戲劇(大連) 玉堂春 黎明國劇研究社社員
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

ポンテアク優勝

ヨセミテ公園の公式經濟競走結果

例年米國々立公園ヨセミテの谿谷で行はれる自動車經濟競走は、一は自動車製造家への刺戟となり、一は需要家側に選車の標準を與へる事に依り非常な注意を喚起して居るが、本年度の競走は過日アメリカ自動車協會員立會の許に嚴重に擧行された。その結果ゼネラル・モータースの一九三六年ポンテアクが多數の同級車を破つて優勝した。因に右ポンテアクの樹立した記録は山あり谷ある三百五十三哩の長距離を一ガロン當り二三・九哩の割合で走破したもので、この間オイルの補給は一回もしなかつたといふ

幼年倶樂部(七月號)

七月號は六つの附録つき二百二十余頁子供雜誌(低學年用)では恐らくその右に出るものはあるまい▼讀物では、新しいものに「大虎の谷」千葉省三一「タベラレタ大人道」久米元一「お文樣の畑」宇野浩二一「主君を投げた大豪傑」下村悦夫などの外に「飛行木馬」久米元一「山本勘助」坂東太郎一「孝女白菊」大倉桃郎の三編で特別ページを設けてゐる

少年倶樂部(七月號)

七月號は愛國防空小說「空襲警報」を一冊(これは本誌より大きい四六倍判だ)附録にしてゐる「空襲警報」は海野十三君の著作になつてゐるが東部防衛司令部の指導を受けて居り、防空知識の普及を圖るため知識はすべて正確を旨としてゐる。本誌の方も、仲々しつかりした内容を示してゐる。新載物で「ケニヤの荒鷲」花岡健二「七人目の虜」安木村毅「食人蠻の御馳走」サトウ・ハチロウ君の「まだ進めまだ進め」は、オリムピック水上の根上選手の立志傳みたいなものだが、努力主義の彼氏の[illegible]が、少年讀者には無二の良友となるであらう。▼其他、盛澤山、讀物澤山、賑やかなこと。例の通りである

菊池寬の「鎭西八郎爲朝」は相變らず評判がよい「音のない大砲」と並んで東部防衛司令部の濱田大尉が「空を守りませう」の一文と寄せてゐるのは面白い附録の中「コロスケ」「平氣平左衛門」は程度はないが、やはりコロスケの方は幼稚園の子供にも讀まれる得がある。▼警察官感謝宣傳に原稿募集を發表してゐるが、作文と實話及び童謠、何れも懸賞つき、此號にも、警官の美談佳話が出てゐるのは一寸見本のやうでもある

少女倶樂部(七月號)

▼七月號は定價は、平月通りだが、附録も二種「春日局」一冊と「七夕のお習字手本」一がついた勉强ぶり、▼創作の方でも、新らしく佐藤紅緑の力作「手に手を取つて」野村胡堂の「友禪小百合」「孝行旅」原嚴などが加はつた▼西條八十の花物語「湖畔の乙女」と木村毅の「十三歳の小説家」も充分に頂ける好篇である▼少女雜誌らしく、グラフの美しいことは勿論だが、「少女物識り畫本」「話の種寫眞畫報」の實益に富んでゐるのはすばしらい▼「學校美談集」も、だん／＼よい話が出るやうだ。これは美談を蒐めるだけでも一仕事であらう「防空ものしり座談會」には將校が二人出席、防空智識を盛んに吹き込んでゐる、▼附録の「春日局」は水島あやめ女史の筆、からいふ物語が、近頃には大歡迎されてゐるといふから日本の少女方には未だ未だ健實味があると見てよからう

學藝

「松花江」 鶴田吾郎氏作

新京市民音樂會 第一回演奏會 ―その陣容と曲目の紹介―

先頃新聞紙上で發表紹介された新京市民音樂會第一回發表演奏會は愈よ來る二十八日（日曜日）午後七時より記念公會堂において開催される事となり、會員は目下余念なき練習に日毎の精進を重ねつゝあり、これに寄せられた新京音樂ファンの期待も少からざるものがある、第一回演奏曲目として選ばれたものはオーケストラに「天國と地獄」及「カルメン組曲」中からの六曲があり、ピアノコンチエルトに「モツアルトのイ長調」チエロ獨奏にハンガリアンラプソデイ、室内樂として「ピアノトリオ」の小品六曲等であるが、選曲の一般的標準からしても質的に決して劣つてゐない充實ぶりが、當地における最初の組織的音樂團體のデヴューとして健全な幸ひ多き前途を約束するものであると思はれ、此の音樂團體の將來には大なき注目が拂はれなければならぬ、左に同音樂會のメムバー中ソロイストの紹介を行つて見やう。

―◇―

▽和泉初音夫人は故久野久子女史の秘藏弟子で、昭和二年の上野音樂學校ピアノ本科卒業生である、上野在學中はコハンスキー教授の薫陶を受け、卒業後は樂壇に立つ傍ら多數の子弟の教授に當り、毎年春秋には子弟のため定期發表演奏會を催し世に問ふてゐた。その堅實なるテクニツクと曲目への深い理解は廣く識者の讃辭をほしいまゝにしたものである、同夫人の子弟の中からは國立音樂學校ピアノ科松本講師、三浦環夫人の日本に於ける作奏者灰田女史、維納の田中路子夫人等が出てゐる。第一回演奏會プログラムを飾る夫人のモツアルトの「ピアノ協奏曲イ長調」はモツアルト後半生の作品で、モツアルトの珠玉篇と云はれてゐるものの一である。伴奏は酒井氏の指揮するオーケストラ（二十四名）によつてなされるが、在來著名音樂家の演奏會においても、東京其他の強固な音樂團體のある中心都市を除いた地方都市においては、殆んどがオーケストラ伴奏を不可能とされて來たのであり、今回のオーケストラ伴奏によるピアノコンチエルトの演奏は滿洲に於ては容易に聞けないものであり、實に劃期的なものと言へやう。

―◇―

▽指揮者・・・今回も又前回と同様、酒井義雄氏が棒をとりモツアルト及天國と地獄カルメン組曲中からの六曲を撰んでゐる。先に紹介されたことがあるので省略するが當夜を充分に樂しませてくれることゝ思ふ。

―◇―

▽チエロ獨奏――神保鑑敏氏は大連奉天で昨年來數回に亘り獨奏及び室内樂で知られてゐるので、簡單に書けば昭和七年青山學院を卒業し、在學中は東京音樂學校でチエロを教へてゐる淺野常七氏及びかつてウエルクマイスタその他の人についたことがあり、外人オラトリヲの指揮者ゲーリー氏とバイオリンの細井友吉氏とトリオを組織したこともあるが、今は純粋なる研究にとゞめてゐる、曲目は先般ホイヤーマンも演奏したダビツトポツパーの作品六十八をたす逸品ハンガリアンラプソデイである。

―◇―

▽他にピアノトリヲに小品四曲を演奏するが、ヴアイオリンは吉本滿重氏、チエロは前記の神保氏ピアノは辻野敏子嬢である、吉本氏辻野嬢は他日獨奏さるる機會もあるであらうから詳しくはその時に譲ることとし曲目についてはベートベンの有名なトリヲ第七番の中のスケルツヲ・ヘラーのタランテラ舞曲、ヘンデルのラルゴー及びモツアルトのフイナーレで、尚吉本氏の使用する樂器はクレモナの一六五一年作と云はれる得難い名器である。

―◇―

右の如く此團體は滿洲文化に貢せんとするものであり、隨つて滿人の人も多數見出され三、四名の婦人も交はり新京在住のものによる演奏が如何なる刺戟と感興をおこすか、特にコンチエルトのオーケストラは樂器編成の都合上安藤氏が編曲するものであり地方にあつては余り多く聞く機會をもたないものであることを信じ賢明なる新京諸兄姉の藝術的良心に呼びかくるものである。

信心銘（二十八） 塩谷壽石

文曰「從背空」

學藝欄雑評（中） ―近東氏の「作文雑感」を中心として― 大木白妙

東京から大連へ、大連から新京へ、この社界に關する程の大きな距離が他にあるとは思へない。これは止むなき自然現像であつて論ずる者が馬鹿である。馬鹿と知りつゝ言ひ出したには理由がある。我々は水源地を施設してその水を五里、十里の彼方から運んで來て呑まねば生きて行けない。その水は既に試驗管の中で安全を證明されてゐる。ところがこの水には水道料といふ料金が科せられてゐる。已が收入より見れば實に僅々の支出ではあるが、人はその金を惜しむのではない、そんな微細な金迄裏街の酒場に注ぎこんでしまひ、そうして不衛生にも自家近邊の池の水を呑んで暮してゐる。嘆かはしいことである。

私は自分の知つてゐる範圍の文學友人に會ふ度に言ふ、新潮は、改造は、中央公論は文藝春秋は、東朝はと、この人達は余りにも無關心すぎる容を殺してゐる。それでゐて作文が、旅行滿洲が、月刊滿洲が盛んに論じられてゐる。

私はここでもつと讀んで通じて、論じて―ペンには依らずとも―貰ひ度いと思ふのである。近東氏がどうの大内が佐和山が、今村がと井戸の中でガアガア鳴いてゐるのは醜惡の限りだ、これはたまらない苦力列車の惡臭だ。このことは誰も氣附いてゐてその度毎に酒場でのことは止めやうぢやないかと言ひ出すのだが情性といふものは仲々尋常にして止るものではないらしい。

諸君よ、―私も―水道料は電灯料よりも大切だ。これなどは最も惡質の怠惰の證明だ。

短篇小說懸賞募集

滿洲の國土に根をおろした文學、この國の特殊性とこゝに織り成されてゐる諸民族の協働を生き生きと寫し出した文學、その如きものを待望する呼び聲は昂い。夙に滿洲文學創造のために努めて來た本社學藝部では、こゝに規定を新たにして短篇小說懸賞募集を行ふこととする。清冽の意圖、眞摯の手法によつて讀者諸氏が新鮮なまた多彩な作品を寄せられんことを熱望する。

應募規定

△枚數 十五枚以内（四百字詰）

△期日 六月卅日迄

△發表 七月上旬 本紙學藝欄

△賞金 一等 五圓（一名） 二等 三圓（一名）

◎當選作品の著作權は本社に屬し、原稿は一切返戻せず

△宛名 新京永樂町四ノ一新京日日新聞社學藝部（封筒表皮に『懸賞小說原稿』と朱書すること）

△選者 本社編輯局同人

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲に於ける特許權實用新案權實施狀態調査報告『滿洲の發明』五月號の附錄として發行されたもの、滿鐵を除き從來この種調査を缺いでゐたため滿洲發明協會で二年餘を費し調査したもの（大連市愛宕町六六、滿洲發明協會）

△勸業―特第八十八號― 昭和十二年三月より開催すべき名古屋汎太平洋平和博覧會趣旨書 龜谷精「新時代の簿記」其他名古屋特産品について記述（名古屋市役所内、名古屋勸業協會）

官場現形記（81） 李寶嘉作 大内隆雄譯

‖第七回の九‖

陶子堯はそれを受取つて讀んで見た。上には

「即刻棋盤街高陞棧陶子堯大人ヲ請ズ、四馬路老巡捕房ノ向ヒ一品香九號ニ駕臨サレヨ番酌一敍セン、却クルナクバ幸ト爲ス、此ニ台安ヲ請フ」

最後の一行は、年月日であつて、下には小さな字で「瞻光約」と書いてある。なほ横には一行を添へてあつた。

「今日山東煙台ヨリ來レリ、帳場ニ問ハバ明カナラン」

陶子堯は、ははあん、船のあの賬房だなと判つた、彼はその案内状を見ながら、ボーイが持つて來たタヲルを取つて拭いた。それから服を着換へた、それはもう八月に這入つてゐたが、天氣はまだ熟く手には扇子を携へた。ボーイを呼んで、煙草入れを持たせその後に隨つた、街に出ると路が判らない。二台の洋車を呼んだ、そして一品香へ向はせた、高陞棧から一品香まではだいぶん道のりがある。車夫はそれをわざわざ遠廻りをして錢儲けをやつた。

主僕二人は車を降りて車賃を渡し、部屋を訊いて中へ這入つた。劉瞻光がやつて來て迎へ、一揖して掛けた。その時テーブルにはすでに七八人ゐた、中には頭髮をぐるつと刈り上げ、垂れた髮を梳つてテカテカさしてゐるのもゐた又、襟のボタンに鮮花を挿んでゐるのもゐた。また何をつけてゐるのか、プンプン匂ひをさせてゐるのもゐた。これらの連中が着てゐた服はみな綾羅緞であつた。一人、二人古くさいのもゐたが陶子堯が一番古ボケてゐた。

陶子堯ははじめて上海に來たのである。山東から出發する時、彼の姉の夫は彼にしかと言つたものである。

「上海はあんまり良い所ぢやないぞ、それに君ははじめて御用を命ぜられて行くんだ、萬一にも荒唐なことがあつてはならぬ。錢をつかふつて事はまだ小事だ、名譽といふことは大事ぢやぜ。」

陶子堯は心から役人として出世したいのである、この言葉を心に牢記してゐた。それには、上海へ行つても女遊びもすまい、酒も飲まんぞと心中決心をしてゐた。引つ掛つてはならんといふわけだ。

この日、一品香に來、主人に會つてから、又衆人に向つて一揖した。席にゐる連中は立ち上つて拱手したのもあり掛けたまゝ動かぬのもあつた劉瞻光は、これは誰、こたな誰と紹介した、何れも某行の買辦とか、某處の翻譯とかいつた類でひあつて、一々姓名を言つたその後から又一人來て陶子堯と並んで腰を下して

この男は、年の頃は四十前後で、兩方にピンと鬚を生やしてゐた、台甫はと聞きその男は自分で「姓は魏、字は翩仮です」と言つた。公館は何處ですと問ふので、宿屋にゐると答へたふので、劉瞻光彼の姓名をみんなに紹介した。

「この陶大人は山東の撫院が派遣された方で、機械を仕入れに來られたのです。山東全省で名の通つてゐる第一番の有能の士です。小弟がかねて御慕してゐる方でー」

みんなはそれを聞いて、實際敬意を持ちはじめた。（つゞく）

揃ひの征衣勇ましく 堂々伯林へ出發
"頑張れ！頼むぞ"の歡送に 莞爾綽々の水上軍

新京で最後の練習に意氣軒昂一路伯林をめざす水の精鋭級廿二名は役員五名と共に降りしきる雨の中をハルビン向つて出發した、スポーツキャップに鼠色の背廣服赤銅色に輝く選手は電業社員、靜岡縣人會、日滿體育聯盟、新京三田會其他關係者に擁せられて續々とプラットフォームに集るさしもの新京驛フォームも見送りの人波で埋つてしまつたハルビン行のあじあは途中水害に惱まされて定刻より六時間遲れて發車すれば"しつかり頑張れ""大丈夫だ"そこにもこゝにも激勵の辭が交される、ヘッドコーチの松澤さん幾分紅潮した童顔の汗をふきく

断然勝つて來ますどんなことがあつても祖國のために頑張ります

と言葉少なに決意の程をほのめかし、同十一時半闘魂二十七を乘せたあじあは"萬歳""勝つて來い"を餞けに靜かにフォームを離れて行つた

白銀の飛沫あげて "人間魚雷"の突進
日本水上競泳軍の猛練習 あじやで征途に就く

オリンピック水上再制覇の意氣に燃へる大日本水上陣の花形競泳選手の最後の練習は十六日午後新設された電業會社の室內プールで行はれた會場正面には日の丸の國旗と社旗を揭げプールの右側には委員左側には招待の阮文教部大臣を始め日滿要人約四百名着席、定刻二時四十分松澤ヘッドコーチ齋藤コーチを先頭に清川主將ら二十二名の選手が會場をゆるがす拍手に迎へられて入場すれば一同起立して國歌を奉唱しつゞいて入江電業副社長

今回オリンピック出場の選手諸君が滿洲を通過するに當り新京に立ち寄られ本日我が都南寮のプールで練習されることは我々の最も光榮とするところであります幸に長途の御旅行恙なく大いに御健闘水上再制覇の榮冠を獲得されんことを切望して止もない次第であります

と挨拶を述べこれに對して松澤ヘッドコーチ一同を代表して

我々一行は祖國の絶大なる聲援に送られて出發して以來奉天での練習を最後に目的地に乘り込むことは何だか物足りなく思つてゐたところ本日はからずも此所で最後の練習の機會を與へられたことは誠に感謝に堪へない次第であります、我々一同自重大いに奮闘必ず御期待に副ふやう努力する覺悟であります

と力强い謝辭を述ぶれば萬雷の拍手湧然と起る、ついで

清川主將に 石橋薫孃から

花束の贈呈ありいよ／＼待望の選手の練習に移る齋藤コーチがスターターをつとめ松澤ヘッドコーチがメガホンをもつてコース毎に選手の紹介をやる、無理をせぬ程度の輕い練習だとは言へ選手は元氣一杯飛沫をあげて見事なスタート、彈丸のやうにぐん／＼進むからだ、鮮かなターン、觀衆は夢中で拍手又拍手の連續だ、かくて午後四時練習を終了したが此の間松澤ヘッドコーチ、清川主將、根上、小池選手ら各の必勝を期して再制覇の覺悟をマイクを通じて

祖國へ最後の 言葉を送る

など正に感激と昂奮の場面を展開した、練習を終つた選手招待者一同食堂に會し前途祝福の乾杯をなし閉會した

電業プール開き

財政部裏東光胡同電業會社獨身社宅都南寮の室內プール開場式はオリムピック出場選手を迎へて十六日午後二時から盛大に擧行された、定刻新京神社神官の修祓ありて社員水泳部員の入水式、各種古式の泳法等を行ひ二時三十分閉會した、同プールは電業公司が金にあかして築造しただけあつて其の設備と云ひ構造に於ても全滿に誇り得る豪勢を極めたものである

滿洲出動兵の家族につき 畏くも御垂問
―地方長官一同感涙に咽ぶ―

【東京國通】天皇陛下には十五日地方長官を宮中千種間に召されて午餐の御陪食を仰付けられ、各地方長官に種々御下問を賜ひ民草の上に寄せらるゝ大御心に一同深く感激したが、横山東京府知事御前に參進するや天皇陛下には畏くも「滿洲出動兵士の家族の情況はどうか」と仰出されたので横山知事は暫く言葉もなく感涙にむせび「幸ひ第一師團留守隊と協力東京、神奈川千葉の三府縣で後援會を組織し救護に遺憾なきを期し今後とも聖旨に副ひ奉る、第一團の出動は三十年振りの光榮で家族一同感激致し居ります」と奉答すれば、陛下には御滿足の御樣子に拜せられたと承る

日本水上軍の猛練習（電業プールにて）

小學兒童に 嬉しい便り
今年の夏休みは！ 一週間早く來る
七月六日から八月十二日まで
海濱、溫泉、林間聚落決る

長い第一學期を勉學に余念なかつた小學兒童が心待ちに待つ樂しい夏期休暇ももう目の前に迫つて來た、新京の小學校では昨年は七月十三日に始つた夏休みが今年は一週間早く七月に入ると早々六日から八月の十二日まで三十八日間と言ふことに定り唯今市內六つの小學校の校長先生方は可愛い兒童たちのためにこの長い夏休みをどんな方法で送らせやうかとその休暇中の行事について協議中ですが、三つの最大行事である海濱、溫泉、林間の三聚落のうち少年達にとつて水戀しい大連星ヶ浦の海濱聚落の日取りがこの程決定した期間は六日から十四日まで〻五年以上の兒童と言ふことになつてゐる、熊岳城の溫泉聚落は三笠、白菊、櫻木三校、蓮山關の林間聚落は八島、西廣場、室町三校で行ふと、日取その他は近く決定の豫定である

沈勇・三警官夫人に 木盃御下賜の榮
夫君を扶けて銃火を迸らす 滿洲婦女庭訓の誇り

滿洲事變に際し警察官夫人として面目を發揮し不朽の勳功を樹てた關東局警官夫人に對する行賞は關係當局に於て審議上申中、今回川添しま子夫人外記三夫人に對して畏き邊りより木盃一組を御下賜の御沙汰ありたる旨關東局に入電あり局員一同この破格の光榮に感泣してゐる

撫順署勤務巡査 兒玉芳平氏 夫人 トラヨ

昭和七年九月十六日遼寧自衛團匪一千名が撫順炭鑛を襲擊當時、夫君芳平氏は楊柏堡派出所附近の匪情偵察中突如七百名の匪團が同派出所を襲擊したので、夫人は銃をとつて應戰すると共に直ちに本署に急報しその間派出所は匪團に燒き拂はれたが、應援隊の到着にて邑留民の安全を計つた功績があつた

營口署勤務警部補 中島篤六氏 夫人 マサ

當時中島巡査は千山驛派出所勤務中昭和六年十月二十六日綠林好匪の百五十名が千山驛を襲擊した時中島巡査は匪團と應戰中夫人は直ちに急を各方面に通報して遂に擊退せしめ更に昭和七年六月二十日湯崗子署勤務中海寬匪六十名が驛を襲擊し驛長助役等三名を拉致し去つたので中島巡査は之が奪還に向つた留守中夫人は子供を派出所の押入れに隱し銃を持つて殘匪と應戰する一方急を本署に急報し遂に驛長等を奪還するに至つた功顯著なるものあり

元關東局巡査 池松政吉氏 夫人 ユキ

當時本溪湖署手心台派出所勤務中昭和六年十二月八日約百名の匪團が派出所を襲擊放火した時池松巡査は戰友と共に匪情偵察の留守中夫人は匪陣に躍り込み大いに奮戰すると共に本署に急報遂に擊退した

拉濱線不通區 復舊完成

【ハルビン國通】十四日以來水害のため不通となつてゐた拉濱線杜家―平安間は復舊に努めた結果十五日午後六時漸く全線開通した

大阪豆粕相場 鰻上り 昭和三年來新高値

【大阪國通】豆粕相場は硫安市價の低迷を外に强調の一途を辿り十五日には六月物四圓九十七錢、七月物四圓八十九錢と休日前に比し約二、三錢方押進し、昭和三年以來の記錄的高値を示現した

西田濟南總領事歸朝

【神戸國通】前後九ヶ年濟南總領事として活躍した西田總領事は本省よりの歸朝命令により十六日午前七時神戸入港の商船泰安丸で歸朝した

愈よ着手された 電離層の變化研究
―黒き太陽を衝く科學挺身隊―

【黒河國通】科學挺身隊の旗を國境の町黒河に押立て十九日の日食を機會に電離層、ヘビーサイドレーヤーの研究を行ひあはよくば謎の電波デリンヂャー現象の正體を突止めんとする電々杉山技師、滿鐵中央試驗所武田學士等の電波觀測班は電報局に送信班郵局に受信班、日本小學校に測定班を置いて觀測施設を完了、十一日より豫備試驗たる臨界周波數の測定を開始 十五日深更を以て打切り、十六日より今回觀測の主眼點たる日食による電離層高の變化並に微粒子の電離層に及ぼす研究等に取掛る事となつた 兩…を獎勵監督すべき中村電電課長、岩竹中央試驗所研究課長は十四日黑河に…萬屋旅館に陣取つて采配…り豫備試驗の最終日たる…日夜は全部持場につき汗…で觀測を續行、科學の職…更け行く國境の時も忘れ…究に沒頭した

權兵衛の姿 不明となる

南海の藝妓權兵衛こと岩永ヌズ子（二九）は既報の通りさる四日無斷家出して大連から金策に大連まで來たが二、三日よろしく賴むとの意味の電報を打つた切りその後音沙汰なく大連署に搜査保護願を手配したが大連から發見されず立寄つた形勢なしとの反電があつたがさて果して權兵衛は何處で何の種を蒔いてゐるやら

電々主將鈴木君 芽出度くホーム・イン
本社最優秀賞に次ぐヒット

新京球界の明星として本リーグで異彩を放ち遂に優勝の榮冠をかち得本社寄贈の最優秀賞カップを獲得した電々軍主將鈴木銀之助（二七）君は晴れの都市對抗北滿第二豫選大會を前に來る十九日新京神社で大滿洲帝國體育聯盟田中主事夫妻の媒酌で岐阜縣立高女卒業の才媛川島奈津子（二二）孃と華燭の典を擧げることとなつた

鈴木君は岩手縣福岡中學校卒業と共に明治大學に入り合校野球部の名三壘手として謳はれ昭和九年卒業後關東遞信局に勤務し大連實業團に入りその後電々會社設立とゝもに同社に轉し本年來京し電々チームを脊負つてゐる同君の將來は洋々たるものである（寫眞は本リーグで最優秀賞を受けた鈴木君）

昨夕の北行"あじあ" 約六時間遲發
豪雨熄まず全滿ダイヤ大混亂

連日の豪雨禍で十七日午前六時ごろ京濱線新京驛小南信號所間の突堤上約三十米に亘る路盤が崩壞保線區員の應急修理の結果同午前八時五十分復舊なり列車運行を見てゐたところ其後の降雨と同日の上り特急あじあの通過によつて午後二時ごろに至り右の故障地點を中心に約五十米に亘りまたく路盤が弛緩し列車運行は到底許されない危險狀態に陷り新京驛を基點とする京濱線の列車ダイヤは未曾有の混亂狀態を現出するに至つた

即ち同日午後四時着の京濱線上り三十二列車は一間堡驛で保留、同列車による大連方面行乘客に對しては同五時十分新京驛より特發列車を仕立てゝ南下せしめたが同午後三時五十分着下り三十一列車は新京驛に待機更に五時四十七分定着の下り特急あじあは約廿三分遲延同六時十分新京驛に入構したが新京驛保線區員總出で事故現場の復舊工事に努め、午後十時ごろ修理完成を見越して機關車二台をもつて試運轉を行つてたところ一輛は遂に脫線同現場の開通は全然悲觀視されるに至つた、こゝに新京驛では最後の應急處置として寬城子廻り舊北鐵線による運行方針を執り晴れの征途にあるオリンピック水上選手を乘立往生のあじあは線路の排水作業、機關車の付換せへ其他に案外手間取り午後十一時三十分漸く寬城子廻りで北上し一間堡に保留中の三十二列車はこれに先だち午後十一時二十分新京驛に入構した、更に約八時間に亘る長時間新京驛に待機中の下り卅一列車は十七日午前零時十分出發 十一時新京驛着の六百十一列車は同樣十七日午前二時漸く到着した、なほあじあの急行料金はハルビン驛で總額二百九十六圓拂戻された

京濱線水害狀況

十七日午前零時まで新京驛に到來した京濱水害狀況は左の通りである

▲國山陶―賴昭兩驛間（ハルビン起點百十二キロメートル附近）約一キロに亘つて線路及び路盤不良のため各列車とも徐行

▲松花江―老少溝兩驛間路盤及び線路不良のため各列車徐行

▲老少溝―達家溝家間堤が崩れ危險のため徐行

▲新京―寬城子―一間堡間線路不良で午後十一時漸く開通

なほ京白線は寬城子―小合隆間線路不良となる

京圖線土們嶺に 山崩れ

連日の豪雨で各線路ともに事故を生じ昨日午後からは南滿本線京濱線ともに未曾有のダヤの混亂を生じたが十七日午後八時頃京圖線土們嶺、河イ灣子兩驛間（新京起點七十五キロメートル）に長さ二十メートル程の山崩れを起し同日圖們發新京午後九時四十五分着列車は止むなく豪雨の降りしく土們嶺驛に不氣味な一夜を明した、現場の復舊にも吉林鐵路局員總動員で努めたが午前二時現在復舊見込みが立たなかつた

新京驛大混雜

新京驛では稻川驛長、柴屋事務主任、山口運轉主任始め全驛員が折からの雨を侵して旅客の案內、ホーム整理、連絡など夜を徹しての目間苦しい奮闘、旅客は各等待合室で押すな／＼の大混亂の最中に配電線の故障で電燈さへ消へ一時は暗黑狀態となり將に新京驛受難夜の狀を呈した

市內は下水の逆流 汚濁水渦卷く

續く國都の豪雨はなほ止みそうにもなく列車事故、家屋崩壞など頻々と悲劇を生んでゐるが市內祝町二丁目十二番地ノ三（高野山金剛寺南隣）土屋佐一、中原八郎、岩堀外吉中林保祥氏方四戸建一棟の流し場からは十四日夕方降雨直後いづれも水が逆流し下から糞尿混りの下水がぼこ／＼と噴き出で忽ち內庭は糞便の海と化し夜を徹して汲み出せど盡きせず深さ四五寸にもなつて金剛寺前庭から小路にかけて汚物は漂ふと臭氣紛々たるものがあつた、翌日地方事務所へ通知したが祝町通りの大下水管が詰つてゐるから手のつけやうがないと顧みられず續いて十五、十六日の豪雨で數日汚物の逆流で住民は困つてゐる

松田處長等に 勳章傳達

建國功勞者としてさきに敍勳の恩命を拜した國務院總務廳關係官吏松田企劃處長外百三名に對し十七日午後二時より國務院會議室に於て張國務總理大臣より勳章の傳達を行ふ事となつた

探偵小説 **殺人技師**（禁上映上演）　森下雨村　茅場棠水畫

一九

死神と道化師（三）

絹代をどうかするといふのかと女から訊かれた耕太郎は、

「うん、何んだか、そんな氣がするんだ。とに角、唯事ぢやないぜ。」

耕太郎の眼は、不安さうに顫へてゐる。

「だつて、こんな多勢の人の中でどうしようもないぢやないの。」

「いや、さうぢやない。俺はさつきから胸騒ぎがしてならないんだ。今夜はきつと何か起るぜ。お互に氣をつけてゐなきやいけないよ。」

「さうかしら。」

耕太郎の態度があまり眞剣なので、お藤もつい不安を感じながら、それとなくあたりを見廻した。

「とに角、用心に若くはないんだ。それでね、君を呼んだのは他でもないんだ。絹代さんから、眼を離さんやうにしてゐてもらひたいのだ。僕は僕で、他に仕事があるものだからね。」

「いゝわ、分つたわ。あの奇術師がどんなことをするか、側でよく見てゐてやるわ」

「ぢや、頼む。油斷しちや駄目だよ。僕は今に何か大變なことが起りさうな氣がするんだ。」

「大丈夫、こつちのことはあたしが引きうけたから、では、御馳走樣。また後刻ね――。」

お藤はぐつとカクテルを飲みほすと、勢ひよくテーブルから立つた。

丁度その時、ホールの中央では道化師に扮したヘンリー松崎の口上が終つて、いよ〳〵美人消失の奇術に取りかゝらうとするところだつた。

耕太郎がふと眼を上げてみると、例の黒い長方形の箱の中に、絹代が一人、フランス人形のやうに立つてゐた。やがて箱の傍にゐた扉子が、つと右手をあげて合圖をした。

と、その途端、場内の電燈が一時に消えて眞つ暗になつた。と思ふと、次ぎの瞬間、どこから放射してゐるのか、强烈な一道の光線が、さつと絹代の體を射るやうに照した。しばらく、眞つ暗なホールの中に、絹代の體だけが、映畫のやうに浮出してゐた。

耕太郎は思はずぐつと唾をのんで、體を前に乗り出した。と、その時、暗闇の中から、ふいに扉子の鋭い掛聲が聞えた。

と、不思議々々、絹代の體が急に日向にあつた雪達磨のやうに、次第々々に小さく縮んでゆくのだつた。一寸、二寸、三寸と、だん〳〵細く、小さくなつてゆく絹代の體は、間もなく、木偶のフランス人形位の大きさになつた。

しかも、彼女はまだ〳〵小さくなつてゆくのだ。やがて、一尺、四寸、一寸――と豆人形のやうに縮んでいつた彼女の體は、到頭雪が解けるやうに人々の眼界から消え失せていつたのだつた。

やがて悪夢から覺めたやうに、人々の間から、一せいに拍手が湧き起つた。

すると、それが合圖ででもあつたかのやうに、明るいホールにパッと明るい電燈がついた。見ると、例の黒い箱の側には、マスクをつけた扉子が、にこやかな微笑をうかべながら立つてゐる。箱の中にはもう絹代の姿はみえなかつた。

再び場内を、ゆるがすやうな拍手が起つた。

耕太郎は、何んといふことなしに、きよろ〳〵とあたりを見廻しながら、ハンカチを取出して、額の汗を拭いてゐた。

むろん、今のがありふれた奇術であることは、彼も十分心得てゐた。幻燈とレンズを利用した、もがよくやる奇術である。